一般財団法人大館市文教振興事業団の
経営状況を説明する書類

令和７年大館市議会

６月定例会

目　　次

◇ 令和６年度　事　業　報　告

１　総　括 …… １

２　法人運営及び指定管理に係る事務局業務 …… ２

３　指定管理施設の運営業務

（１）大館樹海ドームパーク …… ４

（２）大館市民文化会館 …… １１

（３）大館市図書館・大館市松下村塾 …… ２０

（４）大館市体育施設及び公園施設 …… ２９

◇ 令和６年度　決　　算

決　算　の　概　要 …… ３６

貸　借　対　照　表 …… ３７

正味財産増減計算書 …… ３９

財務諸表に対する注記 …… ４１

財　　産　　目　　録 …… ４２

◇ 令和７年度　事　業　計　画

１　文教振興事業団 …… ４３

２　大館樹海ドームパーク …… ４４

３　大館市民文化会館 …… ５１

４　大館市図書館・大館市松下村塾 …… ５８

５　大館地域体育施設及び公園施設 …… ６５

◇ 令和７年度　予　　算

予　算　の　概　要 …… ６９

令和７年度収支予算書 …… ７０

令 和 ６ 年 度 事 業 報 告

１．総括

本事業団では、令和６年度もこれまで同様「地域住民のスポーツ、文化等の振興に資すること」及び「地域住民のスポーツ、文化活動等に対する指導、助言及び実践団体の育成に関すること」に取り組み、近年の顕著となっている少子高齢化や人口減少による人手不足、地域経済並びに地域社会の疲弊といった地域課題の解決に貢献すべく、より一層積極的な施設運営と各種事業の展開に力を注ぎました。

その上で、大館市の所管施設の指定管理者として、「行政の代行者」としての役割を深く認識し、令和６年に策定された「おおだて未来づくりプラン」に掲げられた５つの分野別戦略「命を守り育む暮らしづくり」「こども・おとなが共に学び合うひとづくり」「力強くひと・ものが行き交うなりわいづくり」「未来を見据えた国内・世界への架け橋づくり」「住みやすく災害に強いまちづくり」に沿った事業展開と施設運営を推進することにより、大館市の施策との連携の強化を図りました。

これらの大館市の政策と基本方針に基づき、本事業団では、運営理念として事業団と施設が目指す姿や目的を明確に定め、以下の基本方針に沿って事業団経営及び指定管理施設の運営業務に取り組みました。

《事業団と施設の運営理念》

文 教 振 興 事 業 団「ふるさと大館の文化と活力を創出する文教振興事業団」
大 館 樹 海 ド ー ム「豊かな活力を創出する樹海ドーム」
大 館 市 民 文 化 会 館「しなやかな感性を育む文化会館」
大館市図書館・大館市松下村塾「市民の教育と文化の発展に貢献する図書館・松下村塾」
体 育 公 園 施 設「人と地域をつなぐスポーツパーク」

《基本方針》

１．大館市と一体となってスポーツ及び文化振興施策を推進することにより、市行政を補完し、市民の教育、スポーツ、学術及び文化振興の一翼を担います。

２．市民のニーズと社会の変化を的確に把握しながら、市民が多様で優れた芸術文化や多彩なスポーツ、レクリエーションに親しむ機会を提供します。

３．関係団体や企業との共益的なパートナーシップを構築することで、市民がスポーツや芸術文化をより身近に感じ、また、交流することのできる環境づくりに取り組みます。

４．各指定管理施設が持つ機能やノウハウを最大限に発揮し、大館市におけるスポーツや文化振興の拠点としての役割を果たします。

５．事業団を取り巻く経営環境の変化に的確に対応しながら、職員の意識改革や資質向上を図り、職員一丸となって経営改善を推進し、健全かつ適切な運営を継続的に行っていきます。

６．指定管理者の指定を受けた各施設の適切な管理運営を図り、指定管理者としての使命を果たすとともに、サービス向上やコスト削減に主体的に取り組みます。

２．法人運営及び指定管理に係る事務局業務

（１）評議員会、理事会及び監事会の開催

ア．定期監事会（令和６年５月８日）
・令和５年度事業報告等の監査
・計算書類及びその附属明細書の監査
・公益目的支出計画実施報告書の監査

イ．５月定例理事会（令和６年５月１０日）
承認第１号　令和５年度事業報告の承認
承認第２号　令和５年度公益目的支出計画実施報告書の承認
承認第３号　令和５年度貸借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書）の承認
議案第６号　任期満了に伴う後任の理事及び監事候補者の選定
議案第７号　令和６年定時評議員会の招集

ウ．定時評議員会（令和６年５月２４日）
報告第１号　令和５年度事業報告
報告第２号　令和５年度公益目的支出計画実施報告
承認第２号　令和５年度貸借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書）の承認
議案第１号　評議員及び役員の報酬並びに費用弁償に関する規程の一部改正
議案第２号　任期満了に伴う後任の理事及び監事の選任
議案第３号　任期満了に伴う後任の評議員の選任

エ．５月臨時理事会（令和６年５月２４日）
議案第８号　理事長、副理事長及び常務理事の選定
報告第５号　評議員及び役員の報酬並びに費用弁償に関する規程の一部改正
承認第４号　役員報酬額の承認について

オ．書面による理事会決議（令和６年１０月３１日）
議案第９号　監事辞任に伴う補欠監事候補者１名の選定
議案第１０号　評議員会への提案提出

カ．書面による評議員会決議（令和６年１１月２０日）
議案第４号　監事辞任に伴う補欠監事１名の選任

キ．令和６年１２月臨時理事会（令和６年１２月１１日）
報告第６号　令和６年４月から１０月までの職務執行状況報告

ク．令和７年３月定例理事会（令和７年３月２５日）
議案第１号　令和７年度事業計画案
議案第２号　令和７年度収支予算案
議案第３号　評議員会への提案提出
議案第４号　育児・介護休業等に関する規則の改正
報告第１号　令和７年度職員人事

ケ．書面同意による評議員会決議（令和７年３月３１日）
承認第１号　令和７年度事業計画及び収支予算書の承認

（２）大館市との契約締結、協議及び承認受理

ア．大館樹海ドームパーク指定管理者年度協定
令和６年度指定管理料　１０７，１５４，０００円（税込）

イ．大館市民文化会館指定管理者年度協定
令和６年度指定管理料　７７，７８６，０００円（税込）

ウ．大館市図書館及び大館市松下村塾の指定管理に関する年度協定
令和６年度指定管理料　８０，４２４，０００円（税込）

エ．大館市体育施設及び公園施設（大館地域）指定管理者年度協定
令和６年度指定管理料　１１７，０６１，０００円（税込）

オ．大館市文教施設自主事業実施業務委託契約
令和６年度業務委託料（大館樹海ドーム）２，９９９，７００円（税込）
令和６年度業務委託料（大館市民文化会館）５，５００，０００円（税込）

カ．パークセンターの光熱水費及び保守点検契約に伴う経費負担に関する覚書
令和６年度大館市経費負担額　６，０１８，７７９円（税込）

キ．ＡＩカメラ運用業務委託契約
令和６年度業務委託料　２，８１１，６００円（税込）

（３）登記事務

ア．任期満了に伴う評議員の変更登記（令和６年６月１０日付け）
（任期満了）伊勢善和、緑川正樹、山城久和、畠沢邦寿、藤岡文代
（重任及び新任）伊勢善和、緑川正樹、山城久和、名村伸一、袴田清枝

イ．任期満了に伴う理事の変更登記（令和６年６月１０日付け）
（任期満了）谷川原郁子、石川久晴、大森公咲、日景省蔵、石山俊智
加賀安長、石川文子、小笠原豊、杉渕孝義、五十嵐俊
（重任及び新任）谷川原郁子、石川久晴、大森公咲、日景省蔵、石山俊智
加賀安長、石川文子、小笠原豊、畠山貴久、安部宣孝

ウ．任期満了に伴う監事の変更登記（令和６年６月１０日付け）
（任期満了）成田政仁、進藤進
（重任及び新任）佐藤税、進藤進

エ．辞任に伴う監事の変更登記（令和６年１１月２２日付け）
（辞任）進藤進
（新任）古関英之

３．指定管理施設の運営業務

（１）大館樹海ドーム

ア．施設の利用状況について

令和６年度の施設利用者数（施設見学者含む)は１６８，９７３人、利用件数は１，０７８件で、前年度比で利用者数が１９，８６２人の減少、利用件数が１８件の減少となりました。利用施設別の増減内訳はアリーナが２０，６３５人の減、諸室が６４２人の増、全体では前年度比８９．５％の増減率でした。

利用者数減少については、令和５年度に行われたコンサートリハーサル及び舞台仮組み２件及び「ハチ公生誕１００年フェスティバル」による利用者の合計約２１，０００人の利用が無かったことが要因です。このことから、長期間施設を占有する貸館利用が無かったことで小規模の一般利用件数は増加し、また、諸室の一般利用による利用者数も増加しました。全体としては、利用者数・利用件数ともに減少しましたが、アマチュアスポーツ等の一般利用が増加する結果となりました。

期間　令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日

項目	令和 5 年度		令和 6 年度		増減数		前年比	
	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数
アリーナ	187,371	765	166,736	798	-20,635	33	89.0%	104.3%
諸室	809	331	1,451	280	642	-51	179.4%	84.6%
見学･視察	655		786		131		120.0%	
計	188,835	1,096	168,973	1,078	-19,862	-18	89.5%	98.4%

○アリーナ利用者数内訳

期間　令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日

区分	令和 5 年度	令和 6 年度	増減数	前年比
アマチュアスポーツ(野球･個人使用等)	62,891 人	68,966 人	6,075 人	109.7%
集会･式典･祭催事等、展示会等、興行	124,480 人	97,770 人	-26,710 人	78.5%
計	187,371 人	166,736 人	-20,635 人	

イ．実施事業について

令和６年度は、大館市委託事業７事業、事業団自主事業１０事業の計１７事業を実施しました。３年連続での開催となった「スポーツ体験フェス」では、陸上のオリンピアンや各スポーツの県内トップチームの選手やコーチ、元プロ野球選手たちが指導し、大館市におけるスポーツ振興、子どもたちがスポーツを始めるきっかけづくりとなる機会の提供に取り組みました。

また、「北東北大学野球大館トーナメント大会」や「ドームカップ少年硬式野球大会」等の野球大会では、令和５年度から運用を開始しているＡＩカメラを活用した映像配信を行い、野球競技の普及振興や競技力の向上に貢献し、施設の認知度及び価値向上に努めました。

①市民の活動と活躍機会となるスポーツイベントや大会
（目的）スポーツに親しむ機会や練習成果を発揮する機会の提供
「ＮＡＧＡＫＩオリンピック」
「ニプロフレンドリーマッチ学童野球交流大会」

②全県規模以上のスポーツ大会
（目的）交流人口拡大と観戦機会の提供、地元選手の競技力向上
「第７２回山田敬藏記念ロードレース大会」
「全県４５０歳野球大会」
「北東北大学野球大館トーナメント大会」
「北東北学童選抜野球大会」
「クリスマスカップ東北・北海道選抜ソフトテニス対抗戦」
「ニプロハチ公ドーム杯フットサル大会」
「さきがけ・ドーム杯グラウンドゴルフ大会」
「ＤＯＭＥＣＵＰ少年硬式野球大会２０２５」

③校外学習・子育て支援・スポーツ活動等の支援
（目的）遊び場等の提供による子育て支援、練習場所提供によるスポーツ支援
「セカンドスクール事業」
「スポーツ支援事業」
「秋田県小・中学生ソフトテニス強化事業」

④教室プログラム
（目的）運動の習慣化による市民の健康づくりと子どもたちの運動能力向上
「こどもサッカー教室」
「スポーツ体験フェス」

⑤交流人口拡大につながるイベント
（目的）集客型や体験参加型イベントによる地域活性化への貢献
「大館市エコフェア＆マンモスフリーマーケット 同時開催 健康フェア」
「イベント誘致活動」

大館樹海ドーム　実施事業一覧

No.	事業名	内容
1	〈市受託　主催事業　継続〉 セカンドスクール事業	時期　通年 内容　秋田県事業「セカンドスクール推進事業」による園外・校外学習の支援、「こどものえき設置事業」による未就学児の遊び場の提供。 人数　延べ 1,109 人　KPI：1,000 人　達成率：110.9％ 収支　収入 30,000 円（市委託料 30,000 円） 支出 15,697 円 差額 14,303 円 ※収入が市委託料のみのため収支の KPI を設定しない。
2	〈市受託　主催事業　継続〉 スポーツ支援事業	時期　通年 内容　スポーツ少年団や学校運動部の活動支援事業。 県外高校野球部との交流による地元高校野球部の競技力向上を図った。 ①高校野球親善試合：4 月 1～4 日 ②東北地区高校野球 1 年生交流戦：11 月 21～24 日 ③冬期練習会場の提供：11 月 1 日～3 月 31 日 人数　延べ 3,928 人　KPI：4,500 人　達成率：87.3％ ①高校野球親善試合：750 人 ②東北地区高校野球 1 年生交流戦：1,800 人 ③冬期練習会場の提供：1,378 人 収支　収入 626,500 円（市委託料 200,000 円） 支出 405,805 円 差額 220,695 円 KPI：150,000 円 達成率：147.1％
3	〈市受託　主催事業　継続〉 こどもサッカー教室	時期　通年（全２０回実施） 内容　未就学児童から小学校低学年児を対象に、体力と運動能力の向上を目的とした事業。総合型地域スポーツクラブと連携しクラブの活動に貢献。 人数　受講者 57 人（第一期：29 人、第二期：28 人） KPI：30 人　達成率：190％ 収支　収入 291,400 円（市委託料 100,000 円） 支出 210,523 円 差額　80,877 円 KPI:30,000 円 達成率:269.6％
4	〈市受託　主催事業　継続〉 大館市エコフェア＆マンモスフリーマーケット 同時開催 健康フェア	時期　令和６年７月１３日（土）、１４日（日） 内容　市環境課との共同実施。県内企業の環境に関する事業や取り組みを紹介するエコフェアとフリーマーケットイベントを合同で開催した。また、市健康課と連携し健康測定や健康相談を行う健康フェアも同時に開催した。 出店数：327 コマ（13 日 173 コマ、14 日 154 コマ） 人数　10,000 人　KPI：15,000 人　達成率：66.7％ 収支　収入 1,837,500 円（市委託料 1,000,000 円） 支出 1,647,090 円 差額　190,410 円 KPI:100,000 円 達成率:190.4％

No.	事業名	内容
5	〈市受託　共催事業　継続〉 ニプロフレンドリーマッチ学童野球交流大会	時期　令和７年３月８日（土）、９日（日） 内容　ネーミングライツパートナーと共催する学童野球大会。野球振興と子どもたちの心身の健全な育成と競技力の向上を目的に開催した。 主催　ニプロ株式会社※ネーミングライツパートナー 人数　750 人　KPI：入場者 800 人　達成率：93.8% 収支　収入 300,000 円（市委託料 300,000 円） 支出 189,335 円 差額 110,665 円 ※収入が市委託料のみのため収支の KPI を設定しない。
6	〈市受託　主催事業　継続〉 スポーツ体験フェス ～スポーツを楽しもう！～	時期　令和７年３月１５日（土）、１６日（日） 内容　１日目は陸上競技のオリンピアンと県内のプロスポーツチームによるスポーツ体験教室、２日目は元プロ野球選手による子ども野球教室を実施。トップアスリートたちとの交流を通して、子どもたちがスポーツに親しむ機会を提供した。 人数　参加者数 158 人　KPI：200 人　達成率：79.0% 収支　収入 1,000,000 円（市委託料 1,000,000 円） 支出　850,198 円 差額　149,802 円 ※収入が市委託料のみのため収支の KPI を設定しない。
7	〈市受託　主催事業　継続〉 イベント誘致活動	時期　通年 内容　新規事業の誘致活動や事業打ち合わせ等を行った。 収支　収入 370,000 円（市委託料 370,000 円） 支出 105,320 円 差額 264,680 円 ※収入が市委託料のみのため収支の KPI を設定しない。
8	〈事業団　主催事業　継続〉 秋田県小・中学生 ソフトテニス強化事業	時期　通年 内容　スポーツメーカーのミズノから講師を招き、技術指導や対抗試合を行い、秋田県内の小・中学生の技能向上を図った。 人数　参加者数 252 人 KPI：1,200 人 達成率：21.0% 収支　収入 252,500 円 支出 152,706 円 差額　99,794 円 KPI:50,000 円 達成率:199.6%
9	〈事業団　共催事業　継続〉 第７２回山田敬藏記念 ロードレース大会	時期　令和６年４月２８日（日） 内容　１９５３年のボストンマラソン大会覇者である故・山田敬藏氏の偉業を称えて開催しているハーフマラソン大会。参加者の健康促進と交流人口の拡大や地域活性化に貢献することを目的として共催した。 秋田県陸上競技協会ほか 主催　2,200 人　KPI：2,000 人　達成率：110.0% 人数　収入・支出なし 収支　※収入支出が無いため収支の KPI を設定しない。

No.	事業名	内容
10	〈事業団　共催事業　継続〉 ＮＡＧＡＫＩ オリンピック （長木地区運動会）	時期　令和６年６月９日（日） 内容　近隣地区である長木地区との親睦を深め、地域コミュニティの活性化に貢献することを目的として共催した。 主催　長木地区町内会連合会 人数　500 人　KPI：700 人　達成率：71.4％ 収支　収入・支出なし　※利用料金免除 ※収入支出が無いため収支の KPI を設定しない。
11	〈事業団　共催事業　継続〉 全県４５０歳野球大会	時期　令和６年８月１７日(土)、１８日(日)、２４日(土)、２５日（日） 内容　壮年世代の親睦、健康維持を目的として開催。県内全域からの参加による交流人口の増加にも貢献。 主催　全県４５０歳野球大会の会 人数　860 人　KPI：600 人　達成率：143.3％ 収支　収入・支出なし　※利用料金免除 ※収入支出が無いため収支の KPI を設定しない。
12	〈事業団　共催事業　継続〉 北東北大学野球 大館トーナメント大会	時期　令和６年１０月１８日（金）～２１日（月） 内容　北東北大学野球連盟加盟の１６大学によるトーナメント大会。今大会の参加は１４大学。高いレベルの試合を観戦する機会を提供するとともに、施設知名度の向上を目的として共催した。 主催　北東北大学野球連盟 人数　1,000 人　KPI：入場者 1,500 人　達成率：66.7％ 収支　収入・支出なし　※利用料金免除 ※収入支出が無いため収支の KPI を設定しない。
13	〈事業団　共催事業　継続〉 クリスマスカップ 東北・北海道選抜 ソフトテニス対抗戦	時期　令和６年１２月１４日（土）、１５日（日） 内容　全国トップクラスの競技力を誇る北海道地区と東北６県の中学生が参加する交流戦。地元競技者の競技力向上と指導者のレベルアップを目的に実施した。 主催　東北中学校ソフトテニス指導者協議会 人数　1,600 人　KPI：1,500 人　達成率：106.7％ 収支　収入・支出なし　※利用料金免除 ※収入支出が無いため収支の KPI を設定しない。
14	〈事業団　共催事業　継続〉 北東北学童選抜野球大会	時期　令和６年１２月７日（土）、８日（日）、２１日（土）、２２日（日） 内容　秋田県内及び北東北３県のチームによる学童野球大会。県内の１３地区１３チームによる秋田県大会を行い、優勝・準優勝チームが青森・岩手県代表と対戦。選手及び指導者の交流、地元チームの競技力向上を目的として共催した。 主催　秋田県地区選抜野球協会 人数　2,740 人　KPI：2,500 人　達成率：109.6％ 収支　収入 170,000 円（事業費：0 円）※利用料金免除 支出　21,367 円 差額 148,633 円 KPI:150,000 円 達成率:99.1％

No.	事業名	内容
15	〈事業団　主催事業　継続〉 ニプロハチ公ドーム杯 フットサル大会	時期　令和７年１月４日（土）、５日（日）〈一般・中学生の部〉 令和７年１月１１日（土）～１３日（月）〈小学生の部〉 内容　小学生から一般まで全６カテゴリーのフットサル大会を主催した。青森・秋田から全８４チームが参加。フットサルコートが多面展開できる施設特性を活かした事業。また、スポーツコミッション大館主催によるサッカー元日本代表選手を招へいしたクリニックを同時開催した。 人数　3,800 人　KPI：3,500 人　達成率：108.6％ 収支　収入 1,016,100 円（事業費：110,000 円） 支出　 800,823 円 差額　 215,277 円 KPI:150,000 円 達成率:143.5％
16	〈事業団　主催事業　継続〉 さきがけ・ドーム杯 グラウンドゴルフ大会	時期　令和７年３月１２日（水） 内容　冬季におけるスポーツの場を提供し、市民の健康増進とスポーツの普及を目的にグラウンドゴルフの大会を主催。県内外から参加者を募り、競技の普及と競技者の相互交流を図った。 主催　株式会社秋田魁新報社/一般財団法人大館市文教振興事業団 人数　225 人　KPI：300 人　達成率：75.0％ 収支　収入 556,400 円（共同主催者負担金：350,000 円） 支出 466,577 円 差額　89,823 円 KPI:70,000 円 達成率:128.3％
17	〈事業団　主催事業　継続〉 ＤＯＭＥＣＵＰ少年硬式 野球大会２０２５	時期　令和７年３月２２日（土）、２３日（日） 内容　リトルシニア東北連盟の加盟チームを参加対象として開催した硬式の少年野球大会。北東北３県から６チームが参加。地元チームの競技力向上、試合を通じた指導者、選手の交流を目的に開催した。 人数　800 人　KPI：入場者 1,000 人　達成率 80.0% 収支　収入 130,000 円（事業費：100,000 円） 支出　91,390 円 差額　38,610 円 KPI:30,000 円 達成率:128.7％

ウ．施設の整備について

令和６年度の業者発注による修繕及び改修は、大館樹海ドーム予算で１４件、秋田県スポーツ振興課予算１件、大館市スポーツ振興課予算４件を実施しました。あわせて、職員による点検整備・補修・環境整備作業などの予防保全により施設運営に支障が無いように整備を行いました。また、大規模修繕については、令和７年度実施要望として大館市に１０件（２５，２１０万円)、秋田県に９件（１５５，９８１万円）を要望しました。

修繕・改修工事等実績

（１）大館樹海ドーム予算での修繕（点検整備含む）
①雑用水配管漏水修繕工事
②第２駐車場舗装修繕工事
③室照明器具交換工事（多目的室１～３、応接室）
④機械室漏水修繕
⑤避難誘導灯信号装置回線漏電修繕
他９件

（２）秋田県スポーツ振興課予算での修繕
①自動火災報知設備更新工事

（３）大館市スポーツ振興課予算での修繕
①浄化槽自動スクリーン取替工事
②音響設備機材部分更新工事
③一塁側汚水ポンプ交換工事
④正面駐車場入口舗装修繕工事

（４）職員による予防保全（点検整備・補修・環境整備作業）
①空調設備の点検整備
②給排水衛生設備及び濾過装置の点検整備
③建具等及び備品の点検と補修
④駐車場と公園の環境整備
他４件

修繕・改修等に関する要望

（１）大館市への令和７年度修繕要望

①アリーナ照明機器更新（ＬＥＤ化:１０年リース）	２２，８１０万円
②３塁側ロッカー室Ｐ－ＭＡＣ空調設備更新	７３７万円
③バッテリー式乗用スイーパー更新	４１８万円
④正面出入口建具交換	３６１万円
⑤ワイヤレスマイクシステム更新	２３３万円

他５件

（２）秋田県への令和７年度大規模修繕要望

①スコアボード設備更新	２０，１１９万円
②人工芝更新	６２，７００万円
③アリーナ照明機器更新（ＬＥＤ化）	６０，５００万円
④発電機メジャーオーバーホール	２，６８４万円
⑤受変電設備改修	４，３４５万円

他４件

（２）大館市民文化会館

ア．施設の利用状況について

令和６年度の施設利用者数は６９，０７５人、利用件数は１，２１９件で、前年度比で利用者数が４，０８５人の増加、利用件数が１４件の増加となりました。利用施設別の増減内訳は大ホール４，１１４人増、中ホール１，８３４人増、諸室１，８６３人減で、全体では前年度比１０６．３％の増減率でした。

ホールの利用者数増加については、事業又は貸館の大規模催事において、１件の利用に対する利用者（入場者）が多かったこと及び展示室での企業による展示会利用が増加したことが要因と分析しています。また、令和６年度は、高校演劇部の県大会や東北大会、商工会議所青年部東北ブロック大会などの各県持ち回りの大規模催事が開催されたことも増加の一因です。

諸室の利用者数減少については、ホールイベント時の館内貸切利用が多く一般の利用が制限されたこと、人口減少によるサークル等の活動の縮小、楽器練習など少人数及び個人での利用が増加していることが要因と分析しています。

期間　令和 6 年 4 月1日～令和 7 年 3 月 31 日

項目	令和 5 年度		令和 6 年度		増減数		前年比	
	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数
大ホール	30,776	126	34,890	132	4,114	6	113.4%	104.8%
中ホール	11,541	99	13,375	119	1,834	20	115.9%	120.2%
諸　室	22,673	980	20,810	968	-1,863	-12	91.8%	98.8%
計	64,990	1,205	69,075	1,219	4,085	14	106.3%	101.2%

イ．実施事業について

令和６年度は、大館市の委託事業を主催で１１事業、共催で１１事業、事業団自主事業が２事業の合計２４事業を実施しました。その他共催事業の４事業が主催者都合により中止となりました。市民参加型の継続事業であるコーラス育成事業やヴァイオリンクラブ、ＨＩＰＨＯＰダンス教室等は参加者数の大きな増減もなく安定的に継続実施できました。

「ＮＨＫのど自慢」や「松浦航大＆よよよちゃん歌まねライブ」、「名取裕子みちのく巡礼話芸劇場津軽世去れ節」等、ホールでの鑑賞型事業については、市外県外からの来場者も多く、街のにぎわいづくりの一助とすることができました。限られた予算の中でできるだけ多種多様な事業を実施し、本市の文化芸術の振興に取り組みました。

大館市民文化会館　実施事業一覧

No.	事業名	内容
1	〈市受託　主催事業　継続〉 コーラス育成事業	時期　通年 内容　平成１７年度から継続している「ジュニアコーラス」と、令和２年度にジュニアコーラスＯＧとジュニアコーラス団員の親世代を中心に立ち上げた「レディースコーラス」の育成事業。 人数　ジュニア団員数 10 人　KPI：12 人（83.3%） レディース団員数 11 人　KPI：12 人（91.7%） ※（）内は達成率 収支　収入 463,000 円（市委託料 70,000 円） 支出 471,626 円 差額　-8,626 円 ※収益を目的としない事業のため KPI を設定しない
2	〈市受託　主催事業　継続〉 もくもくひろば ～木のおもちゃで遊ぼう～	時期　不定期（年間１０日程度実施予定） 内容　木育をテーマに木のおもちゃの遊び場を提供した。おもちゃの遊び場設置のほか、出張花巻おもちゃ美術館や子育て支援団体との連携により工作ワークショップやフリーマーケットなどを実施し、子育て環境の充実に貢献した。 人数　①6 月 30 日（日）入場 52 人　KPI:40 人（130.0%） ②7 月 14 日（日）入場 16 人　KPI:40 人（ 40.0%） ③8 月 12 日（月）入場 21 人　KPI:40 人（ 52.5%） ④9 月 23 日（月）入場 164 人 KPI:200 人（82.0%） ⑤1 月 12 日（日）入場 15 人　KPI:40 人（ 37.5%） ⑥2 月 11 日（火）入場 46 人　KPI:40 人（115.0%） ⑦3 月 2 日（日）　入場 30 人　KPI:40 人（ 75.0%） ※（）内は達成率 収支　収入　380,600 円（市委託料：350,000 円） 支出　517,175 円 差額 -136,575 円 ※収益を目的としない事業のため KPI を設定しない

No.	事業名	内容
3	〈市受託　主催事業　継続〉 松田鉄雄ヴァイオリンクラブ	時期　通年 内容　大館市出身のヴァイオリン製作家である故・松田鉄雄氏の名前を冠し、ヴァイオリニストの小川有紀子氏を音楽監督にヴァイオリンのレッスン及び発表会を実施した。弦楽器文化の普及振興を目的とする。 人数　参加者数：44 人　KPI：50 人　達成率：88.0% 収支　収入 5,040,000 円（市委託料：700,000 円） 支出 5,232,272 円 差額　-192,272 円 ※収益を目的としない事業のため KPI を設定しない
4	〈市受託　主催事業　継続〉 おおだて特選落語会	時期　令和６年４月６日（土） 内容　平成１４年から継続して開催している落語会。古典芸能を楽しむきっかけを提供する事業。３７回目として月亭方正独演会を実施した。年間２～３回の開催を予定していたが、出演者・日程の調整がつかず１回のみ開催した。 人数　入場者：124 名　KPI：150 人　達成率：82.7% 収支　収入 620,800 円（市委託料：400,000 円） 支出 324,203 円 差額 296,597 円 KPI：85,000 円 達成率 348.9%
5	〈市受託　共催事業　新規〉 Masahiko Kondo KANREKI DASH M5K9 LIVE TOUR 2023-2024	時期　令和６年４月２８日（日） 内容　近藤真彦の還暦記念ライブツアー。往年の名曲を歌うコンサートを共催事業として実施した。 主催　株式会社ＧＩＰ 人数　入場者：1,198 人　KPI：800 人　達成率：149.8% 収支　収入 110,394 円（市委託料：10,000 円） 支出　　770 円 差額 109,624 円 ※共催事業のため KPI は設定しない。
6	〈市受託　共催事業　新規〉 中山美穂 Miho Nakayama Concert Tour2024-Deux-	時期　令和６年６月２日（日） 内容　人気女優の中山美穂が往年の名曲を歌うコンサートを共催事業として実施した。 主催　株式会社キョードー東北 人数　入場者数：600 人　KPI：800 人　達成率：75.0% 収支　収入 141,620 円（市委託料：20,000 円） 支出　　770 円 差額 140,850 円 ※共催事業のため KPI は設定しない。

No.	事業名	内容
7	〈市受託　主催事業　継続〉 ほくしか鹿鳴ホール ピアノマラソン	時期　①令和６年８月１８日（日）大ホール ②令和７年１月１８日（土）中ホール 内容　ピアノ愛好者に舞台での発表機会を提供する市民参加型事業。スタインウェイとヤマハのフルコンサートピアノを使用し、年２回開催した。 人数　①参加者数：41 組　KPI：40 組（102.5%） 入場者数：195 人 KPI：200 人（97.5%） ②参加者数：37 組　KPI：40 組　(92.5%) 入場者数：228 人 KPI：200 人（114.0%） ※（）内は達成率 収支　収入 140,900 円（市委託料：80,000 円） 支出 100,857 円 差額　40,043 円 ※収益を目的としない事業のため KPI を設定しない
8	〈市受託　共催事業　新規〉 きよしが街にやって来る ～前川清バラエティショー～	時期　令和６年８月２４日（土） 内容　（主催者都合により公演中止） 主催　株式会社ギルドネクスト 収支　収入 40,790 円（市委託料：20,000 円） 支出　　0 円 差額 40,790 円 ※中止決定前に発生した収入（チケット販売手数料等）を記載
9	〈市受託　共催事業　新規〉 山形交響楽団大館公演 ドラゴンクエストの世界	時期　令和６年８月２５日（日） 内容　山形交響楽団の演奏会。人気ゲーム「ドラゴンクエストⅤ」の名曲を演奏した。文化庁の助成により学生無料（人数制限あり）で開催した。 主催　ニイタカプラス株式会社/ＡＫＴ秋田テレビ 人数　入場者数：1,198 人　KPI：700 人　達成率：171.1% 収支　収入 79,077 円（市委託料：10,000 円） 支出　　770 円 差額 78,307 円 ※共催事業のため KPI は設定しない。
10	〈市受託　共催事業　継続〉 「解体新書」 ～松田鉄雄トリビュートコンサート～	時期　令和６年９月１日（日） 内容　故・松田鉄雄氏から大館市に寄贈された楽器を使用し、その功績を称えながらクラシック音楽の普及を目的とした演奏会を開催した。 主催　ハナミズキ音楽事務所 人数　入場者数：85 人　KPI：200 名　達成率：42.5% 収支　収入 14,800 円（市委託料：10,000 円） 支出　　770 円 差額 14,030 円 ※共催事業のため KPI は設定しない。

No.	事業名	内容
11	〈市受託　共催事業　継続〉 布谷史人&濱倫子 マリンバ・ピアノ デュオコンサート	時期　令和６年９月６日（金） 内容　大館市出身のマリンバ奏者・布谷史人氏とドイツ国立デトモルト音楽大学ピアノ科室内学科教授の濱倫子氏のデュオコンサートを共催事業として開催した。 主催 人数　布谷史人 収支　入場者数：285 人　KPI：200 人　達成率：142.5% 収入 50,725 円（市委託料：10,000 円） 支出　　550 円 差額 50,175 円 ※共催事業のため KPI は設定しない。
12	〈市受託　共催事業　継続〉 第２４回ハチ公コンサート in ほくしか鹿鳴ホール 海上自衛隊大湊音楽隊演奏会	時期　令和６年９月８日（日） 内容　海上自衛隊大湊音楽隊による演奏会を共催事業として開催した。 主催　大館市自衛隊協力会 人数　入場者数:1,100 人　KPI:1,000 人　達成率:110.0% 収支　収入 5,000 円（市委託料：5,000 円） 支出　　0 円 差額 5,000 円 ※共催事業のため KPI は設定しない。
13	〈市受託　共催事業　新規〉 津軽弦楽団第３回演奏会	時期　令和６年９月２１日（土） 内容　青森県津軽地域で活動する若手弦楽器奏者によって結成された津軽弦楽団による第３回演奏会。大館では初開催であった。※入場無料公演。 主催　津軽弦楽団 人数　入場者数：126 人　KPI：150 人　達成率 84.0% 収支　収入 5,000 円（市委託料：5,000 円） 支出　　0 円 差額 5,000 円 ※共催事業のため KPI は設定しない。
14	〈市受託　共催事業　継続〉 ウィーン・フーゴ・ヴォルフ三重奏団	時期　令和６年１０月９日（水） 内容　良質な室内楽を提供している市民グループの活動を支援する事業。ウィーンフィルの元メンバーによる室内楽の演奏会を共催事業として開催した。 主催　ウィーンフィルメンバーによる室内楽を楽しむ会 人数　入場者数：203 人　KPI：400 人　達成率：50.8% 収支　収入 17,050 円（市委託料：5,000 円） 支出　　550 円 差額 16,500 円 ※共催事業のため KPI は設定しない。

No.	事業名	内容
15	〈市受託　共催事業　継続〉 おおだて特選落語会 特別編～桂三若独演会～	時期　令和６年１０月１１日（金） 内容　おおだて特選落語会の特別編の１３回目。上方落語の鑑賞機会の提供を目的として、桂三若の独演会を共催事業として開催した。 主催　ＨＩＭＯＲＯＧＩ 人数　入場者数：83 人　KPI：150 人　達成率：55.3% 収支　収入 9,450 円（市委託料：5,000 円） 支出　 770 円 収益 8,680 円 ※共催事業のため KPI は設定しない。
16	〈市受託　主催事業　新規〉 コーラス普及事業 「ほくしか鹿鳴ホール合唱祭」	時期　令和６年１０月２６日（土） 内容　市内コーラス団体への発表機会の提供と合唱文化の普及を目的として合唱祭を開催した。 人数　入場者数：82 人 KPI：200 人 達成率：41.0% 参加団体：6 組　KPI：15 組　達成率：40.0% 収支　収入 73,200 円（市委託料：50,000 円） 支出 47,958 円 収益 25,242 円 ※収益を目的としない事業のため KPI は設定しない。
17	〈市受託　主催事業　新規〉 名取裕子みちのく巡礼 話芸劇場　津軽世去れ節	時期　令和６年１１月２３日（土・祝） 内容　直木賞作家・長部日出雄の受賞作「津軽世去れ節」を美しい風景写真と津軽民謡・三味線をバックに、女優名取裕子が情緒豊かに語る朗読劇を開催した。 人数　入場者数：551 人　KPI：750 人　達成率：73.5% 収支　収入 3,380,500 円（市委託料：810,000 円） 支出 3,478,165 円 収益　 -97,665 円 KPI：200,000 円 達成率：-48.8%
18	〈市受託　主催事業　新規〉 松浦航大&よよよちゃん 歌まねライブ in 大館	時期　令和６年１２月１日（日） 内容　ＹｏｕＴｕｂｅやＳＮＳで投稿した動画が話題となり数多くのメディアに出演する人気ものまねタレント２名によるコンサートを開催した。 人数　入場者数：867 人　KPI：850 人　達成率：102.0% 収支　収入 4,662,900 円（市委託料：770,000 円） 支出 4,180,138 円 収益　 482,762 円 KPI：225,000 円 達成率：214.6%

No.	事業名	内容
19	〈市受託　主催事業　新規〉 ＮＨＫのど自慢	時期　令和６年１２月８日（日） 内容　公開放送で認知度の高い「ＮＨＫのど自慢」を開催。全国に大館市と大館市民文化会館の情報発信と街のにぎわいづくりを目的として開催した。 主催　大館市／ＮＨＫ秋田放送局 人数　入場者数：932 人　KPI：1,000 人　達成率：93.2% ※有効座席数 982 席 収支　収入 500,000 円（市委託料：500,000 円） 支出 252,737 円 収益 247,263 円 ※収益を目的としない事業のため KPI は設定しない。
20	〈市受託　共催事業　継続〉 障がい者の生涯学習事業「なんでも発表会」	時期　令和７年１月１２日（日） 内容　大館市の目指す「障がいのある人とない人との望ましい共生社会」のために実施する事業。障がい者を含めた芸能発表会を共催事業として開催した。 主催　大館市教育委員会生涯学習課 人数　入場者数：200 人　KPI：100 人　達成率：200.0% 収支　収入 10,000 円（市委託料：10,000 円） 支出　　0 円 収益 10,000 円 ※共催事業のため KPI は設定しない。
21	〈市受託　主催事業　継続〉 昭和名画座第２２集	時期　令和７年２月１日（土）、２日（日） 内容　文化庁優秀映画鑑賞推進事業として国立映画アーカイブ所蔵の優秀映画４本を上映した。 人数　入場者数：220 人　KPI：220 人　達成率：100.0% 収支　収入 216,500 円（市委託料：180,000 円） 支出 245,625 円 収益 -29,125 円 KPI：10,000 円 達成率：-291.3%
22	〈市受託　主催事業　新規〉 ＳＩＮＯＮカーペンターズトリビュートコンサート２０２５	時期　令和７年３月２０日（木・祝） 内容　青森県下北半島出身のアーティストＳＩＮＯＮ（シノン）、ピアノ長谷川久美子、ハーモニカ倉井夏樹によるカーペンターズトリビュートコンサートを開催した。 人数　入場者数：217 人　KPI：240 人　達成率：90.4% 収支　収入 1,948,600 円（市委託料：1,420,000 円） 支出 1,283,834 円 収益　664,766 円 KPI：120,000 円 達成率：554.0%

No.	事業名	内容
23	〈市受託　共催事業　新規〉 イベント誘致活動	時期　通年 内容　各種イベンター、プロモーター等との共催により、開催可能なイベントを誘致し、当館及び大館市でのイベント事業の強化につなげる。 収支　収入 50,000 円（事業費：50,000 円） 支出 59,720 円 収益 -9,720 円 ※収益を目的としない事業のため KPI は設定しない。
24	〈市受託　共催事業　新規〉 秋田朗読おとぎ芝居	時期　（主催者都合により公演中止） 内容　秋田県出身の生駒里奈、小麦による朗読劇。 主催　ＯＫＡＭＩ企画
25	〈市受託　共催事業　継続〉 ジムバトラー・グループ クリスマス・ジャズナイト	時期　（主催者都合により公演中止） 内容　サックス奏者ジムバトラー率いるジャズコンボのコンサート。 主催　株式会社東北メディアクリエイション
26	〈市受託　共催事業　継続〉 第 5 回音楽のゆうえんち in ほくしか鹿鳴ホール	時期　（主催者都合により公演中止） 内容　ヴァイオリンなどの楽器体験コーナーとミニコンサートによる子ども向け音楽体験イベント。 主催　ハナミズキ音楽事務所
27	〈事業団　主催事業　継続〉 ＨＩＰＨＯＰダンス教室	時期　通年 内容　ダンス文化の普及と市民の健康増進、施設の有効活用を目的とする事業。未就学児、小 1～中 1、高校生、一般の４クラスで実施した。 人数　4 クラス合計 79 人 KPI：80 人（20 人×4 クラス）達成率：98.8% 収支　収入 1,846,000 円（事業費：100,000 円） 支出 1,062,653 円 収益　783,347 円 KPI：500,000 円 達成率：156.7%
28	〈事業団　主催事業　継続〉 鈴木昭寿の ウクレレワークショップ	時期　令和６年７月～１１月（全１０回） 内容　秋田在住のウクレレ奏者・鈴木昭寿によるワークショップ。１１月３０日に参加者の成果発表を兼ねた講師のコンサートを開催した。 人数　参加者数：初級 13 人、KPI：20 人（65.0%） 参加者数：中級 20 人、KPI：20 人（100.0%） ※（）内は達成率 収支　収入　326,250 円（事業費：100,000 円） 支出　427,264 円 収益 -101,014 円 ※収益を目的としない事業のため KPI を設定しない

ウ．施設の整備について

令和６年度の業者発注による修繕及び改修は、大館市民文化会館予算で２４件、大館市教育委員会予算で５件を実施しました。あわせて、職員による点検整備・補修・環境整備作業の予防保全などにより施設運営に支障が無いように施設の整備を行いました。また、大規模修繕については、令和７年度実施要望として、大館市教育委員会に９件（４５，１３８万円）を要望しました。

修繕・改修工事等実績

（１）文化会館予算での修繕（点検整備含む）

①消火水槽内ボールタップ交換修繕（交換後試験調整含む）
②駐車場駐車区画線一部設置工事
③冷却塔用散水パイプ交換修繕
④中ホールトイレ手洗い場自動接栓取替修繕
⑤大ホール第１楽屋手洗い場排水管修繕
他１９件

（２）大館市教育委員会予算での修繕

①大・中ホールステージ階段取り外し式手すり設置工事
②大・中ホール空調ロールフィルター取替修繕
③館内非常用照明交換修繕
④消火器交換修繕
⑤消火栓ホース取替修繕

（３）職員による予防保全（点検整備・補修・環境整備作業）

①敷地内植栽の剪定・除草、枝葉廃棄処分
②冬期間歩道除雪
③館内美化のための軽作業全般
④館内備品等点検整備

修繕・改修等に関する要望

（１）大館市への令和７年度修繕要望

①大・中ホール照明設備更新（客席ＬＥＤ化含む）	３７，８００万円
②非常用発電設備更新	６，９００万円
③移動用サブミキサー	１０２万円
④大・中ホール客席椅子増し締め点検	９８万円
⑤クリアカム子機設備更新	７７万円

他４件

（３）大館市図書館・大館市松下村塾

ア．施設の利用状況について

令和６年度の来館者数は４館合計１３４，９１３人、貸出点数は４館合計１９６，９２１点で、前年度比で来館者数が１，３４７人の減少、貸出件数が７９６点の減少となりました。

来館者数、貸出点数の減少については、人口減少や大雪の影響が大きいものと分析しています。一方、学校への貸出や、移動図書館の団体貸出が増加傾向にあり、学校へ職員を派遣し図書室を整備することで、本を手に取る機会が増えた結果と推察しています。これらを踏まえて、学校との連携強化による読書環境整備と、幅広い分野の資料提供に取り組みました。

期間　令和６年４月１日～令和７年３月31日

項目	令和５年度		令和６年度		増減数		前年比	
	人数	貸出点数	人数	貸出点数	人数	貸出点数	人数	貸出点数
栗盛	109,537	109,274	108,578	112,488	−959	3,214	99.1%	102.9%
花矢	4,601	12,006	4,300	12,030	−301	24	93.5%	100.2%
比内	15,527	39,976	15,548	35,661	21	−4,315	100.1%	89.2%
田代	6,595	13,842	6,487	13,648	−108	−194	98.4%	98.6%
移動図書館	−	22,619	−	23,094	−	475	−	102.1%
計	136,260	197,717	134,913	196,921	−1,347	−796	99.0%	99.6%

松下村塾の利用者数は５６０人、利用件数は６８件、見学者数は１０６人で、前年度比で利用者数が１４９人増、利用件数が１６件の増、見学者数が７０人の増となりました。

利用者数等の増加の要因については、松下村塾に関する事業の定着とともに、学校の見学や読み聞かせの利活用など、地域に松下村塾が浸透してきた結果であると分析しています。

期間　令和６年４月１日～令和７年３月31日

項目	令和５年度		令和６年度		増減数		前年比	
	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数
利用	411	52	560	68	149	16	136.3%	130.8%
見学	36	−	106	−	70	−	294.4%	−
計	447	52	666	68	219	16	149.0%	130.8%

イ．実施事業について

令和６年度は、大館市指定事業を主催で７事業、共催で３事業、事業団自主事業を主催で１２事業、共催で５事業、合計で２７事業を実施しました。継続事業である文学講座や文化講演会等に加えて、菅江真澄に関する入門講座や、作家ドリアン助川氏による朗読と講演の会、図書館にゆかりのある２人の吉右衛門（栗盛吉右衛門・竹村吉右衛門）についての講演会などの事業を数多く行うことができました。どの講座も多くの方にご来場いただき、市民の学びに対する意欲を強く感じました。

指定管理２年目の大館市松下村塾では、山口県萩市の明倫小学校で使われた副読本の講読を通して、吉田松陰の教えや松下村塾について学ぶ講座（「「松陰読本」を学ぶ」）を初開催しました。松下村塾を会場とし、当時の塾生が松陰から教えを受けているのと同じような雰囲気の中で理解を深めていただくことができました。

各種団体との連携を強化しながら「本と人」「人と人」の出会いを創出し、図書館及び松下村塾を核とした魅力ある学びの場を提供する事業に取り組みました。

大館市図書館・大館市松下村塾事業一覧

No.	事業名		内容
1	〈市指定　主催事業　継続〉 ボランティア 図書館利用促進事業		時期　通年 内容　読み聞かせボランティアの活動促進を目的とし、団体に対して図書館のスペースを開放した。 人数　256 人 KPI：200 人 達成率：128.0％
2	おはなし会事業	〈市指定 主催事業 継続〉 定例おはなし会事業	時期　通年（１２回） 内容　ボランティア団体と連携し、乳幼児から大人までを対象とした各種おはなし会を定期的に開催した。 【大人向けおはなし会／栗盛記念】 開催回数：12 回　参加者数：延べ 98 人 【おひざにだっこのおはなし会／栗盛記念】 開催回数：11 回　参加者数：延べ 68 人 人数　参加者合計：166 人 KPI：100 人 達成率：166.0％
		〈市指定 主催事業 継続〉 特別おはなし会事業	時期　通年（２回） 内容　こどもの読書週間や長期休暇期間等に特別おはなし会を実施した。 【春のおはなし会】 ４月２０日（土）　参加者数：13 人 【高校生の読み聞かせ会】 １１月９日（土）　参加者数：45 人 人数　参加者合計：58 人 KPI：50 人 達成率：116.0％

2	おはなし会事業	〈事業団 主催事業 継続〉 おはなしとしょかん	時期　令和６年８月２日（金） 内容　夏休みに合わせ、閉館後に職員によるおはなし会を開催。テーマは「怖い話」。 人数　参加者合計：22 人 KPI：30 人 達成率：73.3％
		〈事業団 主催事業 継続〉 出張おはなし会事業	時期　随時 内容　要望のあった学校や施設へ読み聞かせボランティアを紹介し、読み聞かせを行った。 【花岡小学校ほか／花矢図書館】 人数　参加者数：延べ 450 人 KPI：200 人 達成率：225.0％
3	〈市指定　主催事業　継続〉 幼保・学校支援連携事業		時期　通年 内容　未就学児施設を対象に、絵本だよりの発行、出張おはなし会などを実施した。また、小・中学校へ職員（飛び出す図書館司書）を派遣し、学校図書館の整備・活動を支援した。授業で使用する図書の団体貸出や高校との連携事業なども実施した。 校数　【栗盛】学校図書館整備支援（補修指導、除籍、提言等） （釈迦内・扇田・成章・川口・西館・山瀬・城西・上川沿小学校、田代中学校） 【花矢】団体貸出（毎月） （花岡小学校、矢立保育所、釈迦内保育園） 【比内】団体貸出（毎月） （東館保育園、西館保育園） 【田代】学校巡回文庫（毎月） （早口・山瀬・川口小学校、田代中学校）
4	〈市指定　共催事業　継続〉 ブックスタート事業		時期　通年（月１～２回） 内容　市健康課との連携事業。５か月児すこやか教室の際に絵本をプレゼント。ボランティアによる読み聞かせや図書館紹介も行った。参加できなかった対象児には図書館で絵本を手渡した。 人数　配布対象：233 人　配布数：164 人 KPI：配布者数 186 人（80％）　達成率：88.2％ ※KPI を「参加者 220 人」から変更
5	〈事業団　共催事業　継続〉 図書館でホッとタイム		時期　通年（毎月第３水曜日） 内容　図書館後援会との共催事業。ゲスト講師を招いて講演や鑑賞、体験等、様々な企画を行った。 人数　実施回数：10 回　参加者合計：229 人 KPI：200 人 達成率：114.5％

No.	事業名		内容
6	〈市指定　共催事業　継続〉 文学講座 「紫式部日記」を読む会		時期　通年（毎月第２・第４木曜日） 内容　図書館後援会との共催事業。元大館鳳鳴高校校長の菅原明雅氏を講師に「紫式部日記」の講読会を行った。 人数　実施回数：21 回　参加者数：延べ 617 人 KPI：400 人 達成率：154.3％
7	〈事業団　主催事業　継続〉 図書館の中のちいさな美術館		時期　通年（２か月ごとに展示内容を変更） 内容　栗盛記念図書館２階ロビー壁面に飾る作品（絵画・書・写真等）を広く募集し展示を行う。普段、あまり図書館に足を運ばない層にも広く周知し更なる利用促進を図った。 回数　実施回数：6 回
8	〈事業団　主催事業　継続〉 図書館利用支援事業		時期　通年 内容　比内支援学校と連携し、中学部３年生の防災をテーマとした授業で図書館を活用してもらい、図書を使って調べた結果などを生徒がまとめ、栗盛記念図書館の館内に展示した。 人数　利用者数：延べ 18 人 KPI：延べ 20 人 達成率：90.0％ ※KPI を「参加者 10 人」から変更
9	こどもの読書週間事業	〈事業団 主催事業 継続〉 こどもの読書週間 関連行事	時期　令和６年４月２３日（火）～５月１２日（日） ※こどもの読書週間期間中 内容　読書推進運動協議会主催「こどもの読書週間」に合わせて、本の展示やおはなし会など各館で子どもの読書推進を目的とした行事を実施した。 行事　【花矢】企画展示「ベスト vs. ワーストどっちがおもしろい？対決！」 【比内】「こいのぼりをつくろう！」 【田代】「子ども読書の日」読み聞かせ会、「子ども読書の日」大型絵本展示・貸出
		〈事業団 主催事業　継続〉 図書館でビンゴ	時期　令和６年４月２６日（金）～５月２６日（日） （こどもの読書週間期間：令和６年４月２３日（火）～５月１２日（日）） 内容　ビンゴカードのマスを、設定したテーマの本を探して読むことで埋めていき、ビンゴの達成をめざす。達成者には記念品を贈呈。子どもたちが自ら幅広い内容の本を選び、読む体験のきっかけ作りとした。 人数　参加者数：42 人 KPI：40 人 達成率：105.0％

No.	事業名	内容
10	〈事業団　主催事業　新規〉 「松陰読本」を学ぶ	時期　令和６年４月～１２月（全９回） 内容　大館市松下村塾事業（新規）。 松下村塾を会場に「松陰読本」（萩市教育委員会／編）の講読講座を開催。吉田松陰の教えや当時の時代背景などについて学ぶ内容。講師は北羽歴史研究会会員の浪岡久雄氏。 人数　参加者数：延べ 96 人 KPI：延べ 90 人　達成率：106.7％
11	〈事業団　主催事業　継続〉 図書館まつり	時期　令和６年７月６日（土） 内容　新規利用者獲得と施設のにぎわい創出を目的として、栗盛記念図書館を会場に、多種多様な読書関連イベントを開催した。 人数　来場者数：1,336 人 KPI：1,000 人 達成率：133.6％
12	〈市指定　主催事業　継続〉 古本・雑誌プレゼント	時期　図書館まつり開催時（栗盛）、 地域文化祭の時期（花矢・比内・田代） 内容　除籍資料の有効利用を目的とし、保存期限が過ぎた雑誌や、寄贈資料のうち受け入れしなかった図書等を地域住民に無償提供した。 期間　令和６年７月～１０月
13	〈市指定　主催事業　継続〉 第５５回大館市 読書感想文コンクール	時期　令和６年７月～１０月 募集期間：令和６年７月５日（金）～ ９月１１日（水） 内容　１５歳以上の大館市民及び大館市にゆかりのある方を対象に募集。入賞作品は地元新聞紙上に掲載された他、ＨＰにも掲載。１０月３０日（水）に受賞者の表彰式を開催した。 人数　応募数：13 編 KPI：30 編 達成率：43.3％
14	〈市指定　主催事業　継続〉 読書感想画コンクール	時期　令和６年７月～１１月 募集期間：令和６年７月９日（火）～ ９月２９日（日） 展示期間：令和６年１０月２７日（日）～ １１月９日（土） 内容　田代地区の小学校２校と連携して作品を募集し、入選作品の展示を行った。 人数　応募数：150 人 KPI：50 人 達成率：300.0％

No.	事業名	内容
15	〈市指定　主催事業　継続〉 読書感想画展示会	時期　令和６年７月～１１月 内容　花岡地区産業文化祭の一環として、花岡公民館と花矢図書館で、地区の児童による読書感想画などの展示を行った。 展示　公民館：令和６年１１月２日（土） 図書館：令和６年１１月５日（火）～ １１月２０日（水） 人数　応募者数：18 人 KPI：20 人 達成率：90.0％
16	〈事業団　主催事業　継続〉 こども司書体験	時期　令和６年７月２８日（日）、８月１８日（日） 内容　子どもゆめ基金申請事業。夏休み期間中、子ども向けに司書体験講座を実施した。施設見学、カウンター業務、ＰＯＰづくりを体験。また、ブックコートの仕方を職員が実演し、ブックコートフィルムをお土産として配布した。 人数　受講者延べ 18 人 KPI：20 人 達成率：90.0％ 子どもゆめ基金助成金額：144,200 円
17	〈事業団　共催事業　継続〉 夏休み・親子で新聞教室	時期　令和６年８月３日（土） 内容　秋田魁新報大館支社との共催事業。小学生とその家族を対象に、図書館見学や職員へのインタビューをもとにオリジナル新聞づくりを行う新聞教室を開催した。新聞づくりの講師は秋田魁新報社大館支社長の高野正巳氏が務めた。 人数　参加者数：11 人 KPI：10 人 達成率：110.0％
18	〈事業団　主催事業　継続〉 真夏の怪談会	時期　令和６年８月６日（火） 内容　花矢図書館を会場に、小学生対象の怪談会を開催した。語り手も小中学生から募集し、図書館職員と共に打ち合わせを行って会を盛り上げた。 人数　参加者合計：10 人（語り手 3 人 聴き手 7 人） KPI：15 人 達成率：66.7％
19	〈市指定　共催事業　継続〉 文化講演会	時期　令和６年９月７日（土） 内容　図書館後援会との共催事業。地域の文化振興のため、文化人等を講師に迎えて実施した。 ※大館市生涯学習フェスティバル協賛（参加）事業 演題　「ふるさと大館の先覚　狩野亨吉の生涯と業績」 講師　清野宏隆氏（大館市文化財保護協会会長） 人数　参加者数：75 人 KPI：50 人 達成率：150.0％

No.	事業名	内容
20	〈事業団　主催事業　新規〉 ドリアン助川朗読の旅２０２４「動物哲学物語～確かなリスの不確かさ～」	時期　令和６年９月１５日（日） 内容　作家・詩人・歌手など多方面で活動しているドリアン助川氏を講師に、著書「動物哲学物語～確かなリスの不確かさ～」の朗読と講演を行った。 人数　参加者数：55 人 KPI：50 人 達成率：110.0%
21	〈事業団　共催事業　継続〉 朗読サークル「ことばのしずく」朗読を楽しむ会	時期　令和６年１０月１２日（土） 内容　朗読サークル「ことばのしずく」主催。会員が日頃の活動の成果を発表する場として開催した。 人数　参加者数：14 人 KPI：30 人 達成率：46.7%
22	〈事業団　共催事業　新規〉 真澄に学ぶ出張教室 ～菅江真澄入門～	時期　令和６年１０月２０日（日） 内容　秋田県立博物館真澄部門学芸職員の角崎大氏と元秋田県立博物館真澄部門学芸職員の松山修氏が講師を務め、それぞれ「真澄入門講座」「真澄が記録した大館」と題して講話した。真澄が大館周辺を歩いた際の記録についても紹介した。 人数　参加者数：54 人 KPI：50 人 達成率：108.0%
23	〈事業団　主催事業　新規〉 郷土の先覚 二人の吉右衛門	時期　令和６年１１月３０日（土） 内容　新規事業。同じく大館市に生まれ、偶然にもその名前を同じくした二人の吉右衛門（竹村吉右衛門氏・栗盛吉右衛門氏）にスポットを当て、講演会を行った。講師は館長が務めた。 人数　参加者数：43 人 KPI：40 人 達成率：107.5%
24	ものづくり事業 〈事業団 主催事業 継続〉 工作体験	時期　令和６年１１月２日（土）、３日（日） 内容　比内公民館で開かれる比内芸術文化祭の一環として、親子でしおり作りなどの工作体験コーナーを設置した。 人数　参加者数：58 人 KPI：50 人 達成率：116.0%
	ものづくり事業 〈事業団 主催事業 継続〉 工作教室	時期　令和６年１２月７日（土） 内容　３歳から小学生を対象に、クリスマスの小物づくりのワークショップを開催した。 人数　参加者数：17 人 KPI：20 人 達成率：85.0%
	ものづくり事業 〈事業団 主催事業 新規〉 地域資源活用事業	時期　令和７年２月１５日（土） 内容　新規事業。山瀬小学校で作製しているたけのこ和紙を使用して、オリジナルのしおりを作るワークショップを行った。対象は小学生とその家族。子どもだけでなく保護者も楽しんで参加している様子が見られた。 人数　参加者数：20 組（38 人） KPI：20 組　達成率：100.0%

No.	事業名	内容
25	〈事業団　主催事業　継続〉 本のおたのしみ福袋	時期　令和７年１月４日（土）～１１日（土） 内容　普段読まないジャンルの本にも触れることで読書の幅を広げ、利用者の読書意欲の増進や貸出を促進することを目的とした事業。福袋（おすすめ図書３冊１セット）を児童書・絵本各１５セット用意して貸し出しを行った。 人数　利用者数：30 人 KPI：30 人 達成率：100.0％
26	〈事業団　主催事業　継続〉 百人一首で遊ぼう！	時期　令和７年１月９日（木） 内容　地域の放課後児童クラブと連携して、花矢図書館で百人一首大会を行った。二人一組となり、トーナメント形式で実施した。 人数　参加者数：17 人 KPI：20 人 達成率：85.0％
27	〈事業団　共催事業　継続〉 高校生と楽しむ 百人一首かるた	時期　令和７年１月２５日（土） 内容　花輪かるた会との共催事業。昨年度に引き続き２度目。小倉百人一首かるたについて学び、実際に競技かるたや坊主めくりなどを体験しながら楽しんだ。大館鳳鳴高校文芸部かるた班による和装での模範演技も見学した。 人数　参加者数：22 人 KPI：20 人 達成率：110.0％

ウ．施設の整備について

令和６年度の業者発注による修繕及び改修は、図書館予算で１７件、大館市教育委員会予算で４件を実施しました。あわせて、職員による点検整備・補修・環境整備作業などの予防保全を随時行いました。また、大規模修繕については、令和７年度実施要望として、大館市教育委員会に２０件（６，１２１万円）を要望しました。

大館市図書館は、現在の栗盛記念図書館が昭和５８年の改築から４１年、田代図書館が昭和５２年の開館から４７年が経過しており、それぞれ外壁のひび割れや壁タイルの剝落、雨漏りなど施設全体の老朽化が進んでいる状況です。

また、現在運用中の３代目の移動図書館おおとり号も１４年が経過し、書籍の積載重量による駆動部分への負荷やサビにより利用者が昇降するステップや書架に穴が空くなど、車両更新を検討しなければならない時期です。施設の整備については、市所管課と綿密な情報共有等を図りながら、利用者の安全と安心を最優先に、適切な施設管理に取り組みました。

修繕・改修工事等実績

（１）図書館予算での修繕（点検整備含む）

①消防設備（誘導灯）修繕（栗盛記念図書館）
②おおとり号ステップ板金修理（栗盛記念図書館）
③東側利用者用ドア修繕（栗盛記念図書館）
④ドアセンサー交換修繕（田代図書館）
⑤階段リノリウム修繕（田代図書館）
他１２件

（２）大館市教育委員会予算での修繕

①事務室窓取替工事（栗盛記念図書館）
②地下タンクライニング工事（栗盛記念図書館）
③ボイラー更新実施設計（栗盛記念図書館）
④除雪機購入（栗盛記念図書館）

（３）職員による予防保全（点検整備・補修・環境整備作業）

①敷地内植栽の剪定・草刈り
②冬期間敷地内除雪
③館内美化のための軽作業全般
④館内備品等点検整備
⑤おおとり号の軽微な修繕

修繕・改修等に関する要望

（１）大館市への令和７年度修繕要望

①おおとり号更新（栗盛記念図書館）	２，１５９万円
②外壁タイル張替え（栗盛記念図書館）	１，４８５万円
③１階児童用及び２階トイレの洋式化（栗盛記念図書館）	９２４万円
④エアコン更新（田代図書館）	５０１万円
⑤屋根の塗り替え（花矢図書館）	１３０万円

他１５件

（４）大館市体育施設及び公園施設

ア-①施設の利用状況について（樹海公園）

令和６年度の利用者数は９２，０１６人、利用件数は１，９３０件で、前年度比で利用者数が６，６７９人の増加、利用件数が９５件の増加となりました。

○利用者数増加の要因

トレーニングルームが廃止されたことにより、トレーニング利用者が約８，５００人減少しましたが、国民スポーツ大会東北ブロック大会兼東北総合スポーツ大会バスケットボール競技（ミニ国）やバスケットボール天皇杯をはじめとした各種大会が開催されたことでアリーナの利用者数が増加し、全体で増加しました。

また、人工芝の張り替え工事により高館テニスコートが４月から７月まで利用できなかったことから、代替会場として樹海体育館を利用する人がいたことも人数増加の要因と考えられます。

○利用件数増加の要因

各種大会が開催されたことや、高館テニスコートが使用できなかったため樹海体育館を利用した人がいたことにより増加となりました。

期間　令和６年4月1日～令和７年3月31日

項目	令和５年度		令和６年度		増減数		前年比	
	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数
メインアリーナ	48,784	690	57,288	720	8,504	30	117.4%	104.3%
サブアリーナ	19,631	825	26,087	791	6,456	-34	132.9%	95.9%
諸室	3,574	320	4,246	419	672	99	118.8%	130.9%
トレーニング	8,508				-8,508		0%	
ジョギング	4,840		4,395		-445		90.8%	
計	85,337	1,835	92,016	1,930	6,679	95	107.8%	105.2%

ア-②施設の利用状況について（長根山運動公園）

令和６年度の利用者数は４１，１０１人、利用件数は1，９４７件で、前年度比で利用者数が３，７５４人の増加、利用件数が７６件の増加となりました。

○陸上競技場利用者数・件数について

前年度開催された約２，０００人規模の全県中学校秋季大会が今年度は長根山で開催されなかったものの、大館北秋田地区の記録会などが前年度より多く開催され、利用者数が増加となりました。大規模な大会ではありませんが、開催された記録会では大館北秋田地区以外や県外からの参加もあり、選手及び観戦者が年々増えてきている状況です。また、１１月１０日まで開場延長したことも利用者数、件数の増加につながりました。

○野球場利用者数・件数について

前年度は悪天候により中止となった大会が開催されたこと、新規で学童野球大会が開催されたこと、学童野球スポーツ少年団が平日の練習場所として複数回利用したことで利用者数、件数ともに増加となりました。

○テニスコート利用者数・件数について

高館テニスコートの改修工事があったため、代替施設となったことから、利用者数、件数ともに増加となりました。

期間　令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日

項目	令和 5 年度		令和 6 年度		増減数		前年比	
	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数
陸上競技場	32,725	1,620	33,390	1,664	665	44	102.0%	102.7%
野球場	2,493	58	5,431	69	2,938	11	217.8%	119.0%
テニスコート	2,129	193	2,280	214	151	21	107.1%	110.9%
計	37,347	1,871	41,101	1,947	3,754	76	110.1%	104.1%

ア-③施設の利用状況について（高館公園）

令和６年度は、コートの人工芝張り替え工事が４月から７月までの４か月間行われたため、８月以降の約３か月間の開場となりました。８月から１１月１０日までの利用者数は９，６０５人、利用件数は６１９件で、前年度比で利用者数が８，１６２人の減少、利用件数が６３５件の減少となりました。

○利用者数について

人工芝の張り替え工事によりテニスコートを閉場したため大幅な人数減少となっていますが、８月には国民スポーツ大会東北ブロック大会兼東北総合スポーツ大会ソフトテニス競技（ミニ国）が開催され、約１，５００人規模の集客がありました。開場後は通常の使用に戻り、開場期間も１１月１０日まで延長したことにより、全体的には減少となったものの、約３か月という期間を考慮すると、利用者は通常よりも多くなったと考えられます。

○利用件数について

前年度に比べ、コートの人工芝張り替え工事により開場期間が短くなったため、利用件数が減少しました。

期間　令和 6 年 4 月 1 日～令和 6 年 11 月 10 日

項目	令和 5 年度		令和 6 年度		増減数		前年比	
	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数
テニスコート	17,747	1,251	9,563	617	-8,184	－634	53.9%	49.3%
会議室等	20	3	42	2	22	-1	210.0%	66.7%
計	17,767	1,254	9,605	619	-8,162	－635	54.1%	49.4%

※参考：令和５年度（開場延長なし）
８月から１０月まで：６，９３４人　５５９件

※参考：令和６年度（１１月１０日まで開場延長）
８月から１０月まで：９，４９１人　５９９件
１１月１日から１１月１０日まで：１１４人　２０件

イ．実施事業について

令和６年度は継続事業を９事業、新規事業を１事業の計１０事業を実施しました。

昨年度、陸上競技場で開催した陸上競技講習会は、開場期間内である１０月に実施しましたが、講師手配が難航し、小規模の講習会となったため、今年度は開場を延長して１１月に実施しました。また、種目別に２名から３名の講師が付き添い、子どもたち一人一人に対し、より専門的な指導を行うことができました。

樹海体育館で実施したジュニア育成事業（バレーボール練習会）及びソフトテニス振興事業では、大館市が導入したＡＩカメラ及びＩｎ　Ｂｏｄｙ（体成分分析装置）をそれぞれ活用して、学生たちが練習内容の見直しや自分の身体を知る機会を提供できました。

各施設ともに講師や各種関係団体との連携を強化しながら、事業の対象を市民から広域に広げ、スポーツ・レクリエーションの普及振興及び発展につながる事業を実施し、スポーツ施設としての責務を担う事業に取り組みました。

大館市体育施設及び公園施設　実施事業一覧

No.	事業名	内容
1	〈事業団　主催事業　継続〉 幼稚園・保育園 「園外保育」支援事業	時期　通年 内容　地域の子育て支援を目的に、幼稚園、保育園施設における多様で体験的な学習活動の会場、幼児への「遊び場」を提供した。 人数　利用者数：延べ 216 人 KPI：150 人　達成率：144.0％ 収支　収入・支出なし　利用料金免除 ※収入・支出がないため KPI を設定しない。
2	〈事業団　主催事業　継続〉 タクミスポーツ交流事業	時期　通年（前期：４月～９月、後期：１０月～３月） 内容　市民の交流の場と健康維持のための生涯スポーツへつながる場として、運動の機会を提供した。 全３６回開催（前期：１８回、後期：１８回） 人数　参加者数：延べ 1,013 人 KPI：1,000 人　達成率：101.3％ 収支　収入 86,000 円（事業費 20,000 円） 支出 30,240 円 差額 55,760 円 KPI：5,000 円 達成率：1115.2％
3	〈事業団　主催事業　新規〉 ジュニア育成事業 ～バレーボール練習会～	時期　令和７年１月１８日（土） 内容　職員を講師として、市内中学校男子バレーボール部の協力により練習会・練習試合を実施した。ＡＩカメラによるバレーボールの試験的撮影も行った。 人数　参加者数：15 人 KPI：40 人 達成率：37.5％ 収支　収入 300,000 円（事業費 300,000 円） 支出　 7,920 円 差額 292,080 円 ※収入が事業費のみのため KPI を設定しない。

No.	事業名	内容
4	〈事業団　主催事業　継続〉 タクミプレゼンツ事業	時期　令和７年３月２４日（月） 内容　施設の特性を活かした活動により、施設のネームバリューを高めることを目的とした事業。高齢者向け事業としてフレイル予防教室を実施した。 人数　参加者数：35 人 KPI：30 人 達成率：116.7% 収支　収入 50,000 円（事業費 50,000 円） 支出 17,559 円 差額 32,441 円 ※収入が事業費のみのため KPI を設定しない。
5	〈事業団　主催事業　継続〉 健康からだづくり事業	時期　通年 内容　市民の健康増進を目的として、体操教室やエクササイズ体操教室を実施した。 人数　参加者数：延べ 3,045 人 KPI：3,000 人　達成率：101.5% 収支　収入 1,935,000 円（事業費 100,000 円） 支出 1,243,925 円 差額　691,075 円 KPI：　120,000 円 達成率：575.9%
6	〈事業団　主催事業　継続〉 学童野球教室 ～投球障害予防教室～ ※樹海体育館にて実施	時期　令和６年１２月２２日（日） 内容　子どもたちのスポーツ障害予防啓発を目的に、市内の野球スポーツ少年団、中学校野球部及び保護者、指導者に向けて、怪我の防止やジュニア世代に応じた体づくりに関する講習会を開催した。 主催　事業団／秋田大学地方創生センター 人数　参加者数：54 人 KPI：50 人 達成率：108.0% 収支　収入 250,000 円（事業費 250,000 円） 支出 171,884 円 差額　78,116 円 ※収入が事業費のみのため KPI を設定しない。
7	〈事業団　主催事業　継続〉 児童生徒・保護者 陸上競技講習会	時期　令和６年１１月２日（土） 内容　大館市内のスポーツ少年団や部活動に入部している小学生及び保護者を対象に、競技力向上と競技の普及を目的に、基本動作や練習方法に関する講習会を開催した。 主催　事業団／大館市陸上競技協会 人数　参加者数：149 人 KPI：100 人 達成率：149.0% 収支　収入 50,000 円（事業費 50,000 円） 支出 19,998 円 差額 30,002 円 ※収入が事業費のみのため KPI を設定しない。

No.	事業名	内容
8	〈事業団　主催事業　継続〉 ソフトテニス振興事業 中高合同ソフトテニス練習会	時期　令和７年３月１５日(土)、２０日（木・祝） 内容　高校生を講師として、中学生を対象に技術面・メンタル面の指導をする講習会を開催した。 人数　参加者数：55 人（中学生） KPI：30 人　達成率：183.3% 収支　収入 83,500 円（事業費 50,000 円） 支出 26,309 円 差額 57,191 円 KPI：10,000 円 達成率：571.9%
9-1	〈事業団　共催事業　継続〉 地域貢献事業 山田敬藏記念ロードレース大会	時期　令和６年４月２８日（日） 内容　樹海ドームを主会場として行うロードレース大会の開催協力、運営補助を行った。大会会場設営・撤収の手伝い、大会当日のランナー・車誘導等を職員が行った。
9-2	〈事業団　共催事業　継続〉 地域貢献事業 会長杯４５０歳野球大会	時期　令和６年７月１３日（土）、１４日（日） 内容　地域貢献と長根山野球場の利用促進を目的として、施設を利用した大会等を支援する事業。市内１３チームが出場し、トーナメント方式で試合を行った。 主催　全県４５０歳野球大会の会 人数　参加者数：320 人 KPI：150 人 達成率：213.3% 収支　収入・支出なし　利用料金減免 ※収益を目的としない事業のため KPI を設定しない。
10	〈事業団　主催事業　継続〉 スポーツ振興支援 普及事業	時期　通年 新たなスポーツ備品を提供し、スポーツの振興と普及を目的とした事業。ボッチャセットを購入し市民の利用に供した。 収支　収入 100,000 円（事業費 100,000 円） 支出　65,505 円 差額　34,495 円 ※収入が事業費のみのため KPI を設定しない。

ウ．施設の整備について

令和６年度の業者発注による修繕及び改修は、施設予算で７４件（樹海公園３４件・長根山公園２８件・高館公園１２件)、大館市スポーツ振興課予算で８件実施しました。あわせて、職員による点検整備・補修・環境整備作業の予防保全を随時行いました。また、大規模修繕については令和７年度実施要望として、大館市スポーツ振興課に３施設合計４７件（１７，６６９万円）を要望しました。

施設の整備については、大館市と協議の上、事後修繕だけではなく、建物と設備の計画的な長寿命化対策と予防保全、適正な施設管理に取り組みました。

修繕・改修工事等実績

（１）施設予算での修繕（点検整備含む）

①メインアリーナ電動ロールスクリーン部品交換修繕（樹海体育館）
②メインアリーナフローリング修繕（樹海体育館）
③誘導灯及び誘導標式予備電池交換修繕（樹海体育館）
④放送室下部の鉄骨補強修繕（長根山陸上競技場）
⑤ナイター照明ランプ交換修繕（高館テニスコート）
他６９件

（２）大館市スポーツ振興課予算での修繕

①自動制御機器バックアップバッテリーほか取替修繕（樹海体育館）
②吸収冷温水機真空漏れ復旧工事（樹海体育館）
③旧トレーニングルーム床改修工事（樹海体育館）
④夜間照明本体交換工事（ＬＥＤ化）（高館テニスコート）
⑤砂入り人工芝改修工事（高館テニスコート）
他３件

（３）職員による予防保全（点検整備・補修・環境整備作業）

①敷地内植栽の剪定・除草、枝葉廃棄処分（全施設）
②アリーナ床面の浮き圧着補修（樹海体育館）
③施設内美化のための軽作業全般（全施設）
④館内備品等点検整備（全施設）
⑤冬期間敷地内除雪（全施設）

修繕・改修等に関する要望

（１）大館市への令和７年度修繕要望

①自動制御版リモートユニット更新（樹海体育館）	１，９１４万円
②第３駐車場舗装工事（樹海体育館）	１，１４４万円
③自動火災報知設備更新（樹海体育館）	１，０００万円
④写真判定用カメラ更新（長根山陸上競技場）	１，１３０万円
⑤夜間照明のＬＥＤ化（高館テニスコート）	１，７００万円

他４２件

令　和　6　年　度　決　算

決算の概要

令和６年度会計決算の概要は、次のとおりである。

経　常　収　益	４６７，９８５，６２２円
経　常　費　用	４５３，１４８，８０７円
法人税及び事業税等	５，０３１，０００円
当期一般正味財産増減額	９，８０５，８１５円
一般正味財産期首残高	１７４，５７６，７２６円
一般正味財産期末残高	１８４，３８２，５４１円
当期指定正味財産増減額	０円
指定正味財産期首残高	３０，０００，０００円
指定正味財産期末残高	３０，０００，０００円
正味財産期末残高	２１４，３８２，５４１円

（報告書類）

貸借対照表

正味財産増減計算書

財務諸表に対する注記

財産目録

法人名　一般財団法人大館市文教振興事業団

貸借対照表

令和 7年 3月31日現在

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
Ⅰ 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	220,563,124	218,250,462	2,312,662
現金	226,310	497,089	△270,779
普通預金	220,336,814	217,753,373	2,583,441
秋田銀行 大館支店 274872	35,034,832	32,860,154	2,174,678
秋田銀行 大館支店 295969	47,610,531	47,864,364	△253,833
秋田銀行 大館支店 326317	33,466,240	8,369,198	25,097,042
秋田銀行 大館支店 280767	18,276,218	27,640,798	△9,364,580
秋田銀行 大館支店 320645	11,473,793	35,712,936	△24,239,143
北都銀行 大館支店 6112061	204,699	204,521	178
青森銀行 大館支店 1011490	184,182	183,844	338
秋田銀行 大館支店 1020279	25,642,926	23,930,610	1,712,316
秋田銀行 大館支店 1063801	25,405,248	16,869,156	8,536,092
秋田銀行 大館支店 1063810	23,038,145	24,117,792	△1,079,647
未収金	1,404,969	3,167,439	△1,762,470
前払金	0	33,840	△33,840
貯蔵品	106,586	45,500	61,086
流動資産合計	222,074,679	221,497,241	577,438
2 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産定期預金資産(秋・北・青)	30,000,000	30,000,000	0
基本財産合計	30,000,000	30,000,000	0
(2) 特定資産			
減価償却引当資産 (秋銀 普 70011)	6,910,000	6,910,000	0
減価償却引当資産(一般)	6,910,000	6,910,000	0
運用財産積立資産(秋銀・定期預金)	12,000,000	12,000,000	0
特定資産合計	18,910,000	18,910,000	0
(3) その他固定資産			
車両運搬具	2	2	0
什器備品	871,742	494,514	377,228
機械装置	642,783	773,517	△130,734
その他固定資産合計	1,514,527	1,268,033	246,494
固定資産合計	50,424,527	50,178,033	246,494
資産の部合計	272,499,206	271,675,274	823,932
Ⅱ 負債の部			
1 流動負債			
未払金	45,339,117	47,615,752	△2,276,635
未払法人税等	9,249,200	13,281,500	△4,032,300
前受金	391,500	918,956	△527,456
預り金	3,136,848	5,282,340	△2,145,492
社会保険	2,681,797	4,760,687	△2,078,890
源泉所得税	166,251	176,953	△10,702
地方税	288,800	344,700	△55,900
流動負債合計	58,116,665	67,098,548	△8,981,883
2 固定負債			
負債の部合計	58,116,665	67,098,548	△8,981,883
Ⅲ 正味財産の部			
1 指定正味財産			
指定正味財産	30,000,000	30,000,000	0

法人名　　一般財団法人大館市文教振興事業団

貸借対照表

令和 7年 3月31日現在

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
指定正味財産合計	30,000,000	30,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(30,000,000)	(30,000,000)	(0)
2 一般正味財産	184,382,541	174,576,726	9,805,815
(うち特定資産への充当額)	(18,910,000)	(18,910,000)	(0)
正味財産の部合計	214,382,541	204,576,726	9,805,815
負債及び正味財産合計	272,499,206	271,675,274	823,932

法人名　一般財団法人大館市文教振興事業団

正味財産増減計算書

令和 6年 4月 1日から令和 7年 3月31日まで

（単位：円）

科目	当年度	前年度	増減
Ⅰ　一般正味財産増減の部			
1．経常増減の部			
(1)　経常収益			
基本財産運用益	971	461	510
基本財産受取利息	971	461	510
事業収益	19,915,706	20,898,707	△983,001
スポーツ事業収益	3,849,500	4,087,600	△238,100
文化事業収益	2,134,950	2,766,737	△631,787
自主事業収益	13,931,256	14,044,370	△113,114
使用料等収益	51,144,564	60,474,741	△9,330,177
ドーム使用料等収益	25,024,324	35,534,353	△10,510,029
文化会館使用料等収益	11,940,910	10,959,766	981,144
公園･体育施設等使用料等収益	14,179,330	13,980,622	198,708
受取補助金等	390,924,700	372,317,700	18,607,000
ドーム指定管理受託収益	107,154,000	101,892,000	5,262,000
文化会館指定管理受託収益	77,786,000	76,774,000	1,012,000
図書館指定管理受託収益	80,424,000	78,715,000	1,709,000
樹海体育館等指定管理受託収益	117,061,000	106,387,000	10,674,000
事業受託収益	8,499,700	8,549,700	△50,000
雑収益	5,999,681	6,209,415	△209,734
受取利息	176	2	174
雑収益	5,999,505	6,209,413	△209,908
経常収益計	467,985,622	459,901,024	8,084,598
(2)　経常費用			
事業費	440,441,360	424,635,660	15,805,700
給料手当	78,637,630	76,514,610	2,123,020
臨時雇賃金	42,718,638	37,998,035	4,720,603
福利厚生費	23,294,933	22,715,588	579,345
会議費	14,447	30,599	△16,152
旅費交通費	1,678,601	1,640,155	38,446
通信運搬費	2,447,701	2,673,119	△225,418
減価償却費	405,406	217,088	188,318
消耗什器備品費	986,198	2,531,827	△1,545,629
消耗品費	20,325,556	21,138,615	△813,059
医薬材料費	35,245	23,770	11,475
修繕費	14,006,842	14,643,251	△636,409
原材料費	271,260	125,400	145,860
印刷製本費	1,087,523	1,388,973	△301,450
広告費	2,227,727	2,747,800	△520,073
燃料費	23,593,329	20,520,130	3,073,199
光熱水料費	61,696,555	59,535,584	2,160,971
使用料及び賃借料	5,894,455	5,754,007	140,448
保険料	2,330,813	2,278,560	52,253
諸謝金	3,797,185	3,379,354	417,831
租税公課	16,102,587	16,277,357	△174,770
支払負担金	415,500	403,800	11,700
委託費	129,870,105	121,409,629	8,460,476
支払手数料	7,741,254	9,922,518	△2,181,264
雑費	861,870	765,891	95,979

法人名　一般財団法人大館市文教振興事業団

正味財産増減計算書

令和 6年 4月 1日から令和 7年 3月31日まで

（単位：円）

科目	当年度	前年度	増減
管理費	12,707,447	11,670,501	1,036,946
役員報酬	1,351,000	700,000	651,000
給料手当	6,240,320	5,818,777	421,543
臨時雇賃金	261,661	194,132	67,529
福利厚生費	1,016,131	972,102	44,029
会議費	11,229	14,931	△3,702
旅費交通費	178,133	30,020	148,113
通信運搬費	181,516	172,615	8,901
減価償却費	85,980	378,713	△292,733
消耗什器備品費	0	83,600	△83,600
消耗品費	64,739	84,986	△20,247
修繕費	42,105	93,769	△51,664
広告費	12,100	40,260	△28,160
光熱水料費	93,200	91,287	1,913
賃借料	1,054,815	1,020,555	34,260
保険料	6,068	5,783	285
租税公課	1,043,413	960,743	82,670
支払負担金	251,200	254,700	△3,500
委託費	225,201	221,516	3,685
支払手数料	470,336	447,712	22,624
雑費	118,300	84,300	34,000
経常費用計	453,148,807	436,306,161	16,842,646
評価損益等調整前当期経常増減額	14,836,815	23,594,863	△8,758,048
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	14,836,815	23,594,863	△8,758,048
2．経常外増減の部			
(1)　経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2)　経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計からの繰入額	22,294,255	64,302,461	△42,008,206
他会計への繰出額	22,294,255	64,302,461	△42,008,206
税引前当期一般正味財産増減額	14,836,815	23,594,863	△8,758,048
法人税、住民税及び事業税	5,031,000	7,747,800	△2,716,800
当期一般正味財産増減額	9,805,815	15,847,063	△6,041,248
一般正味財産期首残高	174,576,726	158,729,663	15,847,063
一般正味財産期末残高	184,382,541	174,576,726	9,805,815
Ⅱ　指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	30,000,000	30,000,000	0
指定正味財産期末残高	30,000,000	30,000,000	0
Ⅲ　正味財産期末残高	214,382,541	204,576,726	9,805,815

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針
(1) 「公益法人会計基準」(平成20年4月11日。改正 平成21年10月16日　内閣府公益認定等委員会)を採用している。
(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
棚卸資産の評価方法は、最終仕入原価法によっている。
(3) 固定資産の減価償却について
1件10万円以上のものを固定資産として計上し、法定耐用年数により平成19年3月31日以前取得資産については旧定額法を採用している。また、平成19年4月1日以降取得資産については定額法を採用し、減価償却を行っている。
(4) リース取引の会計処理
所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。
(5) 消費税等の会計処理
消費税及び地方消費税は、税込方式を採用している。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高
基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科　　目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産定期預金	30,000,000	0	0	30,000,000
小　　計	30,000,000	0	0	30,000,000
特定資産				
減価償却引当資産	6,910,000	0	0	6,910,000
運用財産積立資産	12,000,000	0	0	12,000,000
小　　計	18,910,000	0	0	18,910,000
合　　計	48,910,000	0	0	48,910,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳
基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科　　目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
基本財産定期預金	30,000,000	(30,000,000)	(0)	—
小　　計	30,000,000	(30,000,000)	(0)	—
特定資産				
減価償却引当資産	6,910,000	(0)	(6,910,000)	(0)
運用財産積立資産	12,000,000	(0)	(12,000,000)	(0)
小　　計	18,910,000	(0)	(18,910,000)	(0)
合　　計	48,910,000	(30,000,000)	(18,910,000)	(0)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高(直接法により減価償却を行っている場合)
固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科　　目	取得価額	減価償却等累計額	当期末残高
車輌運搬具	1,900,500	1,900,498	2
什器備品	12,191,060	11,319,318	871,742
リース資産	4,195,800	4,195,800	0
ソフトウェア(無形固定資産)	404,250	404,250	0
機械装置	1,045,880	403,097	642,783
合　　計	19,737,490	18,222,963	1,514,527

5. その他
特になし。

法人名　　一般財団法人大館市文教振興事業団

財　産　目　録

令和 7年 3月31日 現在

（単位：円）

貸借対照表科目		金額
（流動資産）		
	現金預金	220,563,124
	現金	226,310
	普通預金	220,336,814
	秋田銀行　大館支店　274872	35,034,832
	秋田銀行　大館支店　295969	47,610,531
	秋田銀行　大館支店　326317	33,466,240
	秋田銀行　大館支店　280767	18,276,218
	秋田銀行　大館支店　320645	11,473,793
	北都銀行　大館支店　6112061	204,699
	青森銀行　大館支店　1011490	184,182
	秋田銀行　大館支店　1020279	25,642,926
	秋田銀行　大館支店　1063801	25,405,248
	秋田銀行　大館支店　1063810	23,038,145
	未収金	1,404,969
	貯蔵品	106,586
流動資産合計		222,074,679
（固定資産）		
基本財産		
	基本財産定期預金資産（秋・北・青）	30,000,000
特定資産		
	減価償却引当資産（秋銀 普 70011）	6,910,000
	減価償却引当資産（一般）	6,910,000
	運用財産積立資産（秋銀・定期預金）	12,000,000
その他固定資産		
	車両運搬具	2
	什器備品	871,742
	機械装置	642,783
固定資産合計		50,424,527
資産合計		272,499,206
（流動負債）		
	未払金	45,339,117
	未払法人税等	9,249,200
	前受金	391,500
	預り金	3,136,848
	社会保険	2,681,797
	源泉所得税	166,251
	地方税	288,800
流動負債合計		58,116,665
（固定負債）		
固定負債合計		0
負債合計		58,116,665
正味財産		214,382,541

令　和　7　年　度　事　業　計　画

1．文教振興事業団

当事業団は、大館市におけるスポーツ、文化等の普及振興及び向上に関する事業並びに大館市が設置した文教施設の受託管理を行うことにより、広く地域住民の豊かで潤いのある生活と福祉の増進を図り、もって活力ある地域社会の実現に寄与することを目的としています。令和７年度も以下の基本方針及び行動指針、各指定管理施設の運営理念にのっとり、社会の変化に対応した柔軟な運営と組織のさらなる価値向上を目指します。

各指定管理施設ともに社会の変化や施設の置かれた状況に応じて、既存の仕組みにとらわれることなく、新たな事業の開発や既存業務の見直しと改善を行い、積極的に施設の管理運営に取り組みます。また、少子高齢化、人口減少、労働力不足をはじめとする様々な社会問題や地域課題の解決に寄与するための各種取り組みを推進します。

＜基本方針＞

1．大館市と一体となってスポーツ及び文化振興施策を推進することにより、市行政を補完し、市民の教育、スポーツ、学術及び文化振興の一翼を担います。

2．市民のニーズと社会の変化を的確に把握しながら、市民が多様で優れた芸術文化や多彩なスポーツ、レクリエーションに親しむ機会を提供します。

3．関係団体や企業との共益的なパートナーシップを構築することで、市民がスポーツや芸術文化をより身近に感じ、交流することのできる環境づくりに取り組みます。

4．各指定管理施設が持つ機能やノウハウを最大限に発揮し、大館市におけるスポーツや文化振興の拠点としての役割を果たします。

5．事業団を取り巻く経営環境の変化に的確に対応しながら、職員の意識改革や資質向上を図り、職員一丸となって経営改善を推進し、健全かつ適切な運営を継続的に行っていきます。

6．指定管理者の指定を受けた各施設の適切な管理運営を図り、指定管理者としての使命を果たすとともに、サービス向上やコスト削減に主体的に取り組みます。

＜行動指針＞

私たちは、スポーツや文化のあらゆる活躍シーンを支え、市民一人一人が輝ける街を目指します。お客様から信頼される公共サービスの提供者として、安全・安心かつ安定したサービスの提供と効率的、効果的な施設運営に努めるとともに、職員一丸となって、質の高いスポーツ・文化事業の展開と施設の管理運営に取り組みます。

＜事業団と施設の運営理念＞

文教振興事業団	「ふるさと大館の文化と活力を創出する文教振興事業団」
大館樹海ドーム	「豊かな活力を創出する樹海ドーム」
大館市民文化会館	「しなやかな感性を育む文化会館」
大館市図書館・大館市松下村塾	「市民の教育と文化の発展に貢献する図書館・松下村塾」
体育公園施設	「人と地域をつなぐスポーツパーク」

２．大館樹海ドームパーク

（１）実施事業

大館樹海ドームパークでは「豊かな活力を創出する樹海ドーム」の運営理念のもと、大館市のみならず広域的かつ多用途に利用できる地域の象徴的施設として、人々のつながりを生み、地域の活力を生み出すことを目的に事業に取り組みます。

令和７年度は指定管理第４期の最終年であり、これまでの４期１９年で獲得したノウハウと経験をもとに、圏域住民のスポーツ活動の促進と健康増進、大会等誘致によるスポーツ環境の向上と交流人口の拡大、大きな集客につながるイベントによる経済効果の発生、施設自体の利用促進につながる事業を実施します。

①市民の活動と活躍機会となるスポーツイベントや大会
（目的）スポーツに親しむ機会や練習成果を発揮する機会の提供
「ドームで草野球プラン」「NAGAKI オリンピック」「ニプロカップ学童野球大会」

②全県規模以上のスポーツ大会
（目的）交流人口拡大と観戦機会の提供、地元選手の競技力向上
「第73回山田敬藏記念ロードレース大会」「全県450歳野球大会」
「北東北大学野球大館トーナメント大会」
「秋田県地区学童選抜野球大会」及び「北東北学童選抜野球大会」
「クリスマスカップ東北・北海道選抜ソフトテニス対抗戦」
「ニプロハチ公ドーム杯フットサル大会」「さきがけ・ドーム杯グラウンド・ゴルフ大会」
「DOME CUP 少年硬式野球大会」

③校外学習・子育て支援・スポーツ活動等の支援
（目的）遊び場等の提供による子育て支援、練習場所提供によるスポーツ支援
「セカンドスクール事業」「高校野球支援事業」「部活動支援事業」
「秋田県小・中学生ソフトテニス強化事業」

④教室プログラム
（目的）運動の習慣化による市民の健康づくりと子どもたちの運動能力向上
「こどもサッカー教室」「キッズ・ボールパーク～ボールはともだち！～」
「スポーツ体験フェス～スポーツをたのしもう！～」

⑤交流人口拡大につながるイベント
（目的）集客型や体験参加型イベントによる地域活性化への貢献
「大館市エコフェア＆マンモスフリーマーケット」
「大館市防災キャンプ～市民全員での防災訓練～」「イベント等招致活動」

大館樹海ドームパーク事業一覧…表１のとおり

表１　大館樹海ドームパーク　事業一覧

No.	事業名	内容
1	〈市受託　主催事業〉 セカンドスクール事業	時期　通年 内容　秋田県事業「セカンドスクール推進事業」及び「こどもの駅設置事業」により校外学習と子育てを支援する。 KPI:事業利用者　1，000人 ※収入が受託料のみのため収支 KPI を設定しない。
2	〈市受託　主催事業〉 高校野球支援事業	時期　通年 内容　野球の普及・発展と地元高校の”甲子園出場”など目標に向かって努力する球児たちを支援する。 ① 平日利用支援（通年） ② 高校野球親善試合（4月） ③ 東北地区高校野球1年生交流戦（11月） KPI:事業利用者　2，720人 KPI:収支差額　100，000円
3	〈市受託　主催事業〉 ドームで草野球プラン	時期　通年 内容　草野球利用を対象とした割引プラン。平日日中の稼働率アップを目的とする。また、プランを大館市のふるさと納税返礼品として登録し、全国への情報発信と施設の知名度向上につなげる。 KPI:事業利用者　50人 ※収益を目的としない事業のため収支 KPI を設定しない
4	〈市受託　主催事業〉 こどもサッカー教室	時期　通年（5月～2月） 内容　子どもたちの体力及び運動能力の向上を図る。総合型地域スポーツクラブとの連携実施によりスポーツクラブの活動支援も行う。 KPI:参加者　30人（延べ　600人） KPI:収支差額　50，000円
5	〈市受託　主催事業〉 大館市エコフェア＆ マンモスフリーマーケット	時期　令和7年7月12日（土）、13日（日） 内容　市環境課との連携により実施する集客事業。エコフェアの企業出展と大規模フリーマーケットで県内外からの集客を図る。 KPI:来場者　10，000人 KPI:収支差額　100，000円
6	〈市受託　主催事業〉 部活動支援事業	時期　令和7年11月～令和8年3月 内容　学校部活動、地域スポーツクラブを対象に冬期間の練習場所を提供することで、各競技の競技力向上を支援する。 KPI:来場者　1，000人 KPI:収支差額　30，000円

No.	事業名	内容
7	〈市受託　共催事業〉 ニプロカップ学童野球大会	時期　令和8年3月7日（土）、8日（日） 内容　ネーミングライツパートナーによる社会貢献事業を共同主催する。子どものスポーツ活動を支援する事業。 主催：ニプロ株式会社 KPI：来場者　600人 ※収入が受託料のみのため収支 KPI を設定しない。
8	〈市受託　主催事業〉 スポーツ体験フェス ～スポーツをたのしもう！～	時期　令和8年3月14日（土）、15日（日） 内容　スポーツ競技の知識や身体づくりなど専門分野の講師を招いた講習会形式のスポーツ振興イベント。 KPI：参加者　100人 ※収益を目的としない事業のため収支 KPI を設定しない
9	〈市受託　主催事業〉 キッズ・ボールパーク ～ボールはともだち！～	時期　日程調整中 内容　未就学児を対象としたボール遊び教室で、野球・ソフトボール競技の普及振興に寄与する。 KPI：参加者　50人 ※収益を目的としない事業のため収支 KPI を設定しない
10	〈市受託　主催事業〉 大館市防災キャンプ ～市民全員での防災訓練～	時期　日程調整中 内容　市をはじめとする関係各所と連携し、街全体での防災シミュレーションを実施する。その他、防災に関するイベントを実施し、市民の防災意識の醸成を目的に開催する。 KPI：参加者　100人 ※収益を目的としない事業のため収支 KPI を設定しない
11	〈市受託　主催事業〉 イベント等招致活動	時期　通年 内容　スポーツ大会やイベント招致のための活動を行う。
12	〈事業団　共催事業〉 秋田県小・中学生 ソフトテニス強化事業	時期　令和7年4月～令和8年3月 内容　ソフトテニスの競技会場としても活用できる施設として、県内の選手や団体に活動場所を提供し、県内選手の強化・技術力の向上に貢献する事業。 【主催】秋田県ソフトテニス連盟 KPI：参加者　1,000人 KPI：収支差額　50,000円
13	〈事業団　共催事業〉 第73回山田敬藏記念 ロードレース大会	時期　令和7年4月27日（日） 内容　山田敬藏選手の功績を称えて開催されるハーフマラソン大会。大館市民の健康促進及び他県参加者による地域活性化並びに交流人口の増加に貢献する。 【主催】秋田県陸上競技協会、大館市ほか KPI：来場者　2，000人 ※収入・支出がないため収支 KPI を設定しない。

No.	事業名	内容
14	〈事業団　共催事業〉 NAGAKIオリンピック	時期　令和7年5月18日（日） 内容　施設の所在地である長木地区との連携強化を目的として、地区運動会の開催を支援し、地域コミュニティの活性化に貢献する。 【主催】長木地区町内会連合会 KPI：来場者　800人 ※収入・支出がないため収支 KPI を設定しない。
15	〈事業団　共催事業〉 全県450歳野球大会	時期　令和7年8月23日（土）、24日（日）、30日（土）、31日（日） 内容　壮年世代の親睦、健康維持を目的として開催している野球大会を共催する。全県からの参加により、交流人口増加にも寄与する。 【主催】全県450歳野球大会の会 KPI：来場者　600人 ※収入・支出がないため収支 KPI を設定しない。
16	〈事業団　共催事業〉 北東北大学野球 大館トーナメント大会	時期　令和7年10月17日（金）～20日（月） 内容　北東北大学野球連盟所属の大学16校による公式トーナメント大会。ハイレベルな大会の観戦機会の提供と球場知名度の向上を目的として開催する。 【主催】北東北大学野球連盟 KPI：来場者　1，300人 ※収入・支出がないため収支 KPI を設定しない。
17	〈事業団　共催事業〉 秋田県地区学童選抜野球大会及び北東北学童選抜野球大会	時期　令和7年12月6日（土）、7日（日）、13日（土）、14日（日） 内容　県内13地区及び北東北の選抜チームで競い合う学童野球大会。他県との交流を通して、子どもや保護者・指導者の交流を深め、県内チームの競技力の向上を図る。 【主催】秋田県地区選抜野球協会 KPI：来場者　2，500人 KPI：収支差額　100，000円
18	〈事業団　共催事業〉 クリスマスカップ 東北・北海道選抜 ソフトテニス対抗戦	時期　令和7年12月20日（土）、21日（日） 内容　全国大会出場選手との交流で競技力と指導技術の向上を図る。 【主催】東北中学校ソフトテニス指導者協議会 KPI：来場者　1，500人 ※収入・支出がないため収支 KPI を設定しない。
19	〈事業団　主催事業〉 ニプロハチ公ドーム杯 フットサル大会	時期　令和8年1月10日（土）～12日（月）、1月17日（土）、18日（日） 内容　フットサル競技の普及振興を目的とした事業。北東北3県からの参加による交流人口の増加にも貢献する。また、全県・東北規模の大会誘致も目的とする。 KPI：来場者　3，500人 KPI：収支差額　150，000円

No.	事業名	内容
20	〈事業団　主催事業〉 さきがけ･ドーム杯 グラウンド･ゴルフ大会	時期　令和8年3月18日（水） 内容　高齢者の愛好者が多いグラウンド･ゴルフ競技を通じて、高齢化社会における高齢者の健康増進に寄与する事業。秋田魁新報社との共同主催で北東北3県から参加者を募る。 KPI:参加者　260人 KPI:収支差額　50，000円
21	〈事業団　主催事業〉 DOME CUP 少年硬式野球大会	時期　令和8年3月21日（土）、22日（日） 内容　リトルシニアのチームを対象とした中学生硬式野球大会。東北地区からチームを招待し、指導者及び選手の交流促進、地元選手の競技力向上を目的とする。また、県外チーム等への施設 PR と合宿誘致にもつなげる大会とする。 KPI:来場者　1，000人 KPI:収支差額　30，000円

（２）施設の管理運営

ア．サービス向上の取り組み

多様化する利用者のニーズに対応し、顧客満足度を向上するため、以下の３点を強化項目として常に課題意識を持った業務改善に取り組みます。

①接客品質の向上

施設職員一人一人が言葉遣いや身だしなみなど接客の基本を意識し、迅速で柔軟な対応を心掛けます。

②施設職員による情報共有

定期的なミーティングの実施により職員間の情報共有を徹底し、利用者へパーソナライズされたサービスを提供できるよう努めます。

③課題の把握と改善

利用者と積極的に対話することで、利用者の意見や要望の収集に努め、利用者のニーズに対応したサービスの提供と業務改善に取り組みます。

イ．利用促進の取り組み

①情報発信の強化

ホームページやＳＮＳの活用、検索エンジンの最適化などインターネットによる情報発信に積極的に取り組みます。また、新聞や情報誌への記事掲載、ポスター・チラシ等の印刷物の発行、テレビやラジオなどの放送媒体を積極的に活用し、高齢者等にも配慮した情報発信を行います。

②平日の稼働率向上

低利用時間帯を有効活用した事業を展開し、稼働率の向上に取り組みます。また、サークル活動やスポーツ教室の会場、企業向けの会議スペースとしての諸室利用など、利用方法の提案と施設の周知に関する情報発信を強化し、定期利用者の獲得に取り組みます。

③スポーツによる地域活性化への取り組み

子どもたちがスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむことができる機会を確保するために、スポーツ庁が推進する学校運動部活動の地域展開への取り組みと協働し、活動機会の提供・活動場所の確保に寄与することにより、スポーツによる地域活性化に取り組みます。

④大型大会、見本市・展示会、興行の招致

市民利用や各種大会との調整を図りながら、集客力のあるイベントの開催や招致を積極的に行うことで観光や宿泊施設、飲食等地域の経済活性化に貢献します。

ウ．施設管理の取り組み

大館樹海ドームは、秋田県と大館市の両方で「公共施設等総合管理計画」を策定していることから、計画作成の基となる施設の現状を的確に把握し、秋田県と大館市の各所管課との情報共有を徹底します。

建物本体の改修や大規模修繕を実施する秋田県に対しては、破損や故障の発生時だけでなく、定期的に施設状態を報告するとともに、県有建築物修繕予算要求資料を作成し要望を提出します。指定管理の発注者である大館市に対しては、月次報告書等により施設状況と修繕実績を報告し、施設の維持管理について連携を強化します。

施設の維持管理に関しては、指定管理者として次の方針をもって取り組むこととし、設備機能が停止する前に対処する予防保全を徹底し、安全安心な施設の維持に努めます。

①中長期的視点に立った老朽化対策の推進

②適切な維持管理業務及び修繕の実施

③トータルコストの縮減及び平準化

④修繕等の管理計画の不断の見直し

令和７年度は、令和６年１１月に発生した野球電光掲示板の故障について、秋田県及び大館市と協議を継続し、早急な機器更新を要望していきます。

アリーナ用照明については、令和７年度中に国内メーカーによる交換用ランプの製造が終了すること、電気料金・燃料費の高騰により維持コストが増大していること、機器の老朽化による不具合が発生していることから、施設機能の維持のためＬＥＤ機器への更新が必要となります。

アリーナの人工芝については、前回の全面更新から１５年が経過しており、耐用年数を超過しています。経年劣化による利用者の怪我のリスクが高まっていることからも、新規人工芝への張り替えが望ましいものです。

大館樹海ドームの受電電力を補助するための発電機については、総稼働時間が２４，０００時間に迫っており、オーバーホールの推奨時期を迎える予定です。

以上、各種大規模改修・修繕について、継続して秋田県及び大館市に要望しながら、協力して施設設備の維持に取り組んでいきます。

３．大館市民文化会館

（１）実施事業

文化会館は「しなやかな感性を育む文化会館」の施設運営理念のもと、市民と共に作り上げ親しみの持てる事業や、地域の文化芸術活動の推進と地域経済の活性化に貢献できる事業に取り組みます。

令和７年度は指定管理第４期の最終年であり、これまでの４期１９年で獲得したノウハウと経験をもとに、イベント関連企業及び関連団体等との連携を強化しながら、多種多様な事業を実施します。また、コミュニティエフエムラジオでのイベント情報提供やＳＮＳを用いた宣伝広報活動、地元新聞へのコラム掲載など、市民がホールを身近な存在と感じてもらえるような情報発信に取り組みます。

＜事業実施における基本方針＞

①文化創造の場として優れた環境を提供し、文化芸術活動を推進します

②市民の芸術への裾野を広げ、文化芸術に触れる機会の拡充を図ります

③市民の集う場の創出により、地域の活性化に貢献します

継続事業としては、毎年開催している「落語会」や、木育を目的とした「もくもくひろば」、「コンサート事業」、「ピアノマラソン」、隔年開催の「弘前大学津軽三味線サークル大館公演」等を継続して実施します。

新規事業としては、市内外で活躍するアマチュアサークルやアーティストの演奏ステージに加え、フリーマーケット、キッチンカーの出店などによりにぎわいの創出を目的とする「市民音楽祭＆クラフト市（仮称）」、過去２回はニプロハチ公ドームで開催された「大館うたの日」の３回目、トップアスリートや文化芸術講師を招いた子どもと子育て世代を対象とした「講演会事業」等を計画しています。

市民参加型事業（ピアノマラソン・ウクレレワークショップ等）については、例年冬期間の開催でしたが、雪の影響により参加・観覧が難しいとの声があること、燃料費高騰による間接経費が増加していることから、開催時期の変更を検討する予定です。

全ての事業において、スクラップアンドビルドにより、事業運営コストの削減と課題解決に取り組み、より多くの市民が来場し事業に参画できることを目指した事業を推進します。

大館市民文化会館事業一覧…表２のとおり

表２　大館市民文化会館　事業一覧

No.	事業名	内容
1	〈市受託　主催事業〉 コーラス育成事業	時期　通年 内容　平成17年度から継続している「ジュニアコーラス」と、令和2年度にジュニアコーラスのOB／OGと団員の親世代を中心に立ち上げた「レディースコーラス」の育成事業。 人数　KPI:ジュニア団員数10人 レディース団員数10人 男声団員数8人 ※収益を目的としない事業のため収支KPIを設定しない
2	〈市受託　主催事業〉 コーラス普及事業	時期　令和7年11月予定 内容　市内のコーラス団体への発表機会の提供と合唱文化の普及を目的とする事業。 人数　KPI:参加団体数　12団体 KPI:入場者数　250名 ※収益を目的としない事業のため収支KPIを設定しない
3	〈市受託　主催事業〉 もくもくひろば ～木のおもちゃで遊ぼう～	時期　不定期(もくもくひろば5回程度、出張花巻おもちゃ美術館工作教室1回) 内容　木育をテーマに木のおもちゃの遊び場を提供する。また、花巻おもちゃ美術館や子育て支援団体との連携により、工作ワークショップやフリーマーケットなどを実施し、子育て環境の充実に貢献する。 人数　KPI:参加者延べ人数400人(50人×5回、150人) ※収益を目的としない事業のため収支KPIを設定しない
4	〈市受託　主催事業〉 松田鉄雄ヴァイオリンクラブ	時期　通年 内容　大館市出身のヴァイオリン製作家である故・松田鉄雄氏の名前を冠し、ヴァイオリニストの小川有紀子氏を音楽監督に迎え、ヴァイオリンのレッスンと成果発表会を行う。弦楽器文化の普及振興を目的とする。 人数　KPI:参加者　50人 ※収益を目的としない事業のため収支KPIを設定しない
5	〈市受託　主催事業〉 おおだて特選落語会	時期　(日程調整中) 内容　人気真打を迎えてホールで開催する落語会、若手真打及び二つ目を迎えて展示室で開催する若手の会を年3回程度実施する。日程及び出演者調整中。 人数　KPI:入場者　延べ380人 収支　KPI:収支差額　110，000円
6	〈市受託　主催事業〉 ほくしか鹿鳴ホール ピアノマラソン	時期　(日程調整中) 内容　ピアノ愛好者に発表機会を提供し、名器スタインウェイ、令和2年度に納入されたYAMAHA-CFXを弾く場を設ける市民参加型事業。年2回開催。 人数　KPI:参加者　　延べ90組 収支　KPI:収支差額　5，000円

No.	事業名	内容
7	〈市受託　主催事業〉 弘前大学津軽三味線サークル大館公演	時期　令和7年11月30日（日） 内容　弘前大学津軽三味線サークルによるコンサート。人気の津軽三味線の公演を実施。大学を通じて弘前との地域間交流を目的とする。 人数　KPI：入場者　850人 収支　KPI：収支差額　25，000円
8	〈市受託　主催事業〉 文化・スポーツ講演会	時期　（日程調整中） 内容　トップアスリートや講師を招いての講演会。次世代を担う地域の子どもたち及び指導者をターゲットに、地域スポーツや文化芸術活性化の一助とする。 人数　KPI：入場者　300名 収支　KPI：収支差額　100，000円
9	〈市受託　主催事業〉 市民音楽祭＆クラフト市（仮称）	時期　令和7年8月22日（金）～24日（日）調整中 内容　市内外で活躍するアマチュアサークルやアーティストを招き、文化芸術発展の一助とする事業。他事業とも絡め、地域のにぎわいづくりに貢献する。 人数　KPI：入場者　延べ400人（コンサート） 収支　KPI：収支差額　100，000円
10	〈市受託　主催事業〉 大館うたの日	時期　令和7年8月11日（月・祝） 内容　ハチ公生誕100周年記念事業として始まったコンサートの3回目。音楽を通じて、大館市と渋谷区の交流と、子どもたちに故郷への思いを感じてもらうとともに若い世代のスタートアップの場を提供する。 人数　KPI：入場者数　600人 収支　KPI：収支差額　100，000円
11	〈市受託　主催事業〉 コンサート事業	時期　（日程調整中） 内容　市民の要望の高いポップスコンサートを主催する。市外からの集客も見込み、町のにぎわいづくりへつなげる。 人数　KPI：入場者数　300人 収支　KPI：収支差額　150，000円
12	（市受託　主催事業） イベント等事業誘致活動	時期　通年 内容　コンサート等イベント招致、事業への運営協力を目的とする。
13	〈市受託　共催事業〉 陸上自衛隊 東北方面音楽隊	時期　令和7年8月31日（日） 内容　自衛隊音楽隊による演奏会を共催事業として開催。陸上自衛隊東北方面音楽隊が出演予定。 【主催】自衛隊協力会 人数　KPI：入場者1，000人 ※共催事業のため収支 KPI は設定しない。

No.	事業名	内容
14	〈市受託　共催事業〉 おおだて特選落語会 特別編～桂三若独演会～	時期　令和7年7月27日（金） 内容　おおだて特選落語会の特別編の12回目。桂三若の独演会を共催事業として開催する。 【主催】HIMOROGI KPI：入場者150人 人数　※共催事業のため収支 KPI は設定しない。
15	〈市受託　共催事業〉 ウィーンフィルメンバーによる室内楽	時期　令和7年10月8日（水） 内容　ウィーンフィルメンバーによる室内楽の演奏会を共催する。継続して良質な室内楽を提供している市民グループの活動を支援する。 【主催】ウィーンフィルメンバーによる室内楽を楽しむ会 人数　KPI：入場者250人 ※共催事業のため収支 KPI は設定しない。
16	〈市受託　共催事業〉 松田鉄雄 トリビュートコンサート	時期　（日程調整中） 内容　大館市出身のヴァイオリン製作者、故松田鉄雄氏のヴァイオリンを使用したハナミズキ室内合奏団によるコンサート。 【主催】ハナミズキ音楽事務所 人数　KPI：入場者200人 ※共催事業のため収支 KPI は設定しない。
17	〈市受託　共催事業〉 津軽管弦楽団大館演奏会	時期　令和7年5月5日（月・祝） 内容　主に青森県内で活躍する若手奏者、津軽弦楽団による演奏会。良質な音楽の鑑賞機会を提供することを目的として共催する。展示室での開催により、施設としては飲食（酒）可という新しい試み。 【主催】津軽弦楽団 人数　KPI：入場者100人 ※共催事業のため収支 KPI は設定しない。
18	〈市受託　共催事業〉 DRUM TAO 大館公演	時期　令和7年7月20日（日） 内容　和太鼓集団 DRUM　TAO（ドラム・タオ）の舞台。通算10回目の大館開催。初の共催事業での開催。 【主催】DRUM　TAO 人数　KPI：入場者700人 ※共催事業のため収支 KPI は設定しない。
19	〈市受託　共催事業〉 GRe4N BOYZ	時期　令和7年7月21日（月・祝） 内容　CD音源にモーションキャプチャーを駆使した臨場感あふれる演出で会場を盛り上げる。 【主催】株式会社キョードー東北 人数　KPI：入場者800人 ※共催事業のため収支 KPI は設定しない。

No.	事業名	内容
20	〈市受託　共催事業〉 布谷史人 マリンバリサイタル	時期　令和7年9月13日（土） 内容　大館市出身のマリンバ奏者布谷史人氏によるマリンバリサイタル。良質な舞台芸術の鑑賞機会を提供することを目的として共催する。 【主催】布谷史人 人数　KPI：入場者250人 ※共催事業のため収支 KPI は設定しない。
21	〈市受託　共催事業〉 生涯学習課事業 なんでも発表会	時期　（日程調整中） 内容　障がいのある方の生涯学習の推進及び市が目指す共生社会の実現に向けて、障がいの有無にかかわらず、共に活動する人材の育成を目的とする。 【主催】大館市生涯学習課 人数　KPI：入場者200人 ※共催事業のため収支 KPI は設定しない。
22	〈市受託　主催事業〉 仙台フィルハーモニー 管弦楽団学校公演	時期　令和7年11月12日（水） 内容　市内の中学校1、2年生を対象に本物の管弦楽団の音楽に触れ、優れた文化芸術の創造につなげることを目的とする。文化庁事業の採択により開催する。 人数　KPI：入場者950人 ※収益を目的としない事業のため収支 KPI を設定しない
23	〈市受託　共催事業〉 昭和名画座特別編	時期　（日程調整中） 内容　人気のある昭和映画をメインにした映画鑑賞会。 【主催】イナダフィルム 人数　KPI：200人 ※共催事業のため収支 KPI は設定しない。
24	〈事業団　主催事業〉 HIP-HOP ダンス教室	時期　通年 内容　大館在住のダンスインストラクターである菅原恵子氏を講師に迎え、小中高校生向けのダンス教室を開催する。年齢層によりクラス分けし、週1回のペースでレッスンを実施する。 人数　KPI：参加者　80人 収支　KPI：収支差額　500，000円
25	〈事業団　主催事業〉 すずきあきとしのウクレレワークショップ2025	時期　7月～12月予定 内容　各種ワークショップなどを通して、大人の学びなおしの場を提供し、大館版リカレント教育に貢献する事業とする。全8回のウクレレのワークショップとコンサートを実施する。 人数　KPI：参加者　40人、入場者250人 収支　KPI：収支差額　50，000円

（２）施設の管理運営

ア. サービス向上への取り組み

幅広く多様な利用者に対応するため、ニーズに沿った施設の利用方法を積極的に提案し、利便性の向上を目指します。お客様アンケートや事業開催時に実施する来場者アンケートを主軸に、利用者ニーズの把握に努めます。また、利用者ニーズに応えるため、利用者との積極的な対話を心がけ、利用料金や利用時間、使用する設備等、最適な利用方法を提案することにより、サービス品質の向上に努めます。

スタッフ間において利用者及び利用状況に関する情報共有を徹底し、スタッフによって生まれるサービスレベルの差異を減らすことで、「いつでも」「誰でも」適切な対応ができるよう取り組み、スタッフ一人一人が文化会館の顔であることを意識して快適な利用環境作りに取り組みます。

イ. 利用促進への取り組み

①市内企業への営業活動

企業の会議や社内研修会、展示会での利用など、ホール及び会議室、練習室の利用方法を市内企業に提案しながら、利用しやすい環境づくりとサービスの向上に努め利用者の増加につなげます

②市民文化団体への支援

文化芸術団体や愛好家グループの活性化支援として、市民団体との共催事業を実施します。また、学校部活動等との連携により、練習場所の提供など、ホールやリハーサル室の定期的な利用につながるよう各団体と調整を行います。

③施設内インターネット接続環境の整備

リモートワーク、オンラインでの交流が主流となりつつある中、施設内における利用者のインターネット接続環境の整備に努めます。引き続き市所管課と協議を継続し、オンライン会議や研修会への対応を進め、施設の利用促進につなげます。

④情報発信の強化

地元新聞での隔週コラム掲載、県内情報誌、ケーブルテレビとの連携、インターネット（ホームページ、エックス）の活用、友の会会報の発行、イベントポスター等の掲示協力場所の拡充により、文化会館をより身近に感じられる情報発信を行います。

⑤快適な利用環境づくり

大・中ホールや諸室の貸館において、利用者ニーズの把握とスタッフ間の情報共有を徹底し、可能な限りお客様の要望に応えるように努め、継続した利用につなげます。

ウ. 施設管理への取り組み

大館市民文化会館は開館から４３年目を迎え、施設設備の経年劣化が目立つ状況にありますが、施設の適正な維持管理を目指して、老朽化対策に取り組みます。大館市民文化会館は「大館市文化施設長寿命化計画」の対象施設となっており、大館市所管課との連携を徹底しながら、当該計画に基づいた施設管理を行います。

大館市所管課に対しては、月次報告書等により施設状況と修繕実績を報告するとともに、施設の不具合が発生した時は早急な報告と情報共有を徹底するよう努めます。

施設の大規模改修については、非常用発電設備の更新、大・中ホール客席照明のＬＥＤ化について大館市に継続して要望していきます。経年により、各設備の部品の生産終了等も増えていることから、早期の改修を求める予定です。

また、大・中各ホールの照明操作機器や音響操作機器、それに附属する設備についても経年による劣化がみられ、貸館等における外部からの持ち込み機器に対応していない設備が散見されるようになっていることから、いずれも計画的に更新できるよう、市所管課への報告、計画的更新の提案を続けます。

施設管理においては、常に点検を怠らず、日常的な施設の予防保全に努め、不具合の早期発見と早期対応が求められます。安全・安心・快適な施設を目指し、大規模な破損や事故につながらないよう、職員による日常点検の実施、職員及び他社常駐スタッフ（舞台業務、ボイラー業務、清掃業務）との情報共有を徹底し、施設の現状把握に努めます。

また、関係法令の確認、専門業者による保守点検も適宜実施し、適正な施設管理に取り組みます。あわせて、敷地内の除雪や植栽剪定、雑草の刈払い等、環境整備作業を職員が行うことにより、委託経費の節減と施設状態の把握に取り組みます。

４．大館市図書館・大館市松下村塾

（１）実施事業

大館市図書館では「市民の教育と文化の発展に貢献する図書館・松下村塾」の施設運営理念の基、まちや暮らしの中で市民が活躍し、ふるさと大館の文化と、次代を育む地域活力の創出の取り組みを確実に進めていきます。

本事業団が大館市図書館の指定管理者に選定されてから、今年度は第２期指定管理期間の３年度目となります。様々な機関の皆様のご協力の下、市民一人ひとりを大切な利用者として捉え、幅広い情報発信を行いながら生涯にわたり読書を楽しむことができる足を運びやすい図書館を目指すとともに「人」と「本」を結びつけ、活力ある地域を創出するための事業に取り組みます。

大館市にも縁のある「吉田松陰」と「松下村塾」の魅力を幅広く市民に伝える事業を行い、大館市松下村塾の利活用推進を図ります。加えて、菅江真澄の没後２００年（２０２８年）に向けて、専門家や関係機関と連携し、貴重な所蔵資料の価値を今まで以上に内外に広く周知していきます。

①生涯読書の推進
地域の中で活かされる図書館として、地域の機関と更に連携し、市民の「生涯読書」推進のため、読書関連活動への支援を強化します。

②児童・生徒の読書率向上
「飛び出す図書館司書」による学校図書館への支援・連携を更に進め、児童・生徒の読書率の向上、不読率の低下に寄与します。

③地域の交流拠点としての図書館
市民一人一人を大切な利用者と捉え、足を運びやすい図書館、活用しやすい図書館を目指し、地域の交流拠点として人と人がつながる場を提供し、市民一人一人の「ものがたり」を大切にします。

④利用者ニーズへの対応
多様な利用者ニーズに対応する図書館を目指します。

大館市図書館・大館市松下村塾 事業一覧 ・・・・・次頁 表３のとおり

表３　大館市図書館・大館市松下村塾事業一覧

No.	事業名		内容
1	〈市指定　主催事業〉 ボランティア 図書館利用促進事業		時期　通年 内容　ボランティア活動の推進を目的として、各団体に対して図書館のスペースを開放し、読書推進活動に利活用する。 KPI:事業利用者　200人
2	おはなし会事業	〈市指定　主催事業〉 定例おはなし会事業	時期　通年 内容　ボランティア団体と連携し、乳幼児から大人までを対象とした各種おはなし会を定期的に開催する。 KPI:参加者　100人
		〈市指定　主催事業〉 特別おはなし会事業	時期　通年 内容　幼児・児童の読書活動推進を目的に、長期休暇期間などに特別おはなし会を実施する。大館市内3校の図書委員会が一堂に会して行う「高校生の読み聞かせ会」も継続開催する。 KPI:参加者　50人
		〈事業団　主催事業〉 おはなしとしょかん	時期　8月8日(金)予定 内容　職員による季節に応じた内容のおはなし会を実施する。あわせて、関係書籍の展示等も行い、図書館利用や読書推進につなげていく。 KPI:参加者　30人
		〈事業団　主催事業〉 出張おはなし会事業	時期　随時 内容　学校幼保支援連携事業の一環として、要望のあった学校や施設へ読み聞かせボランティアを紹介し、読み聞かせを行う。花岡小学校、子どもの遊び場など。 KPI:参加者　200人
3	〈市指定　主催事業〉 幼保・学校支援連携事業		時期　通年 内容　幼児が絵本に親しむ環境作りへの支援を目的に、絵本だよりの発行、出張おはなし会、おはなし会用品の団体貸出などを継続実施する。また、児童生徒の読書活動推進を目的として、小・中学校へ職員(飛び出す図書館司書)を派遣し、学校図書館の整備・活動を支援する。授業で使用する図書の提供(団体貸出)や出張おはなし会、高校との連携事業などを継続実施する。 KPI:「飛び出す図書館司書」事業利用校　10校
4	〈市指定　共催事業〉 ブックスタート事業		時期　通年(月1～2回予定) 内容　市福祉部健康課との連携事業。5か月児すこやか教室の際に、絵本や図書館案内などを手渡す。おはなし会ボランティアによる読み聞かせや図書館紹介も行う。 KPI:配布率　80%
5	〈事業団　共催事業〉 図書館でホッとタイム		時期　通年(奇数月第3水曜日) 内容　図書館後援会との共催事業。各回ゲスト講師を招いて講演や鑑賞、体験等、様々な企画を行う。 KPI:参加者　120人

No.	事業名	内容
6	〈市指定　共催事業〉 文学講座 「紫式部日記」を読む会	時期　通年（毎月第2・4木曜日） 内容　図書館後援会との共催事業。元大館鳳鳴高校校長の菅原明雅氏を講師に「紫式部日記」の講読会を行う。 KPI：参加者　400人（20人×20回）
7	〈事業団　主催事業〉 図書館の中の ちいさな美術館	時期　随時 内容　栗盛記念図書館2階ロビーの壁面を活用し、市民の制作した作品等の企画展を行う。普段あまり図書館に足を運ばない層にも広く周知し、更なる利用促進を図る。
8	〈事業団　主催事業〉 図書館利用支援事業	時期　通年 内容　比内支援学校と連携し、卒業後も図書館を利用していただけるよう、図書館利用の第一歩として栗盛記念図書館の施設見学や利用体験を行う。また、可能な限り授業で図書館を活用していただく。
9	〈事業団　主催事業〉 「松陰読本」を学ぶ	時期　4月～11月第4金曜日、12月第3金曜日 内容　大館市松下村塾事業（継続）。 吉田松陰の生涯とその業績を後世に伝え、現在に生かすように編さんし直した「松陰読本」をテキストに、吉田松陰の教えについて学ぶ講座を定期開催する。会場は大館市松下村塾。 KPI：受講者　延べ90人（10人×9回）
10	こどもの読書週間事業 〈事業団　主催事業〉 こどもの読書週間 関連行事	時期　こどもの読書週間（4月23日～5月12日）期間中 内容　読書推進運動協議会主催「こどもの読書週間」に合わせて、本の展示やおはなし会など各館で子どもの読書推進を目的とした行事を実施する。
	こどもの読書週間事業 〈事業団　主催事業〉 図書館でビンゴ	時期　こどもの読書週間（4月23日～5月12日）期間中 内容　ビンゴカードのマスを、設定したテーマの本を探して読むことで埋めていき、ビンゴの達成をめざす企画。達成者には記念品を贈呈。子どもたちが自ら幅広い内容の本を選び、読む体験のきっかけ作りとする。 KPI：達成者　40人
11	〈事業団　主催事業〉 没後200年菅江真澄の軌跡～真崎文庫の魅力を中心に～	時期　6月7日（土） 内容　菅江真澄没後200年（2028年）に向けて、菅江真澄著作を含む真崎文庫の魅力を市内外に広く発信するイベントを行っていく。令和7年度は元秋田県立博物館真澄部門学芸職員の松山修氏を講師に迎え、「菅江真澄「粉本稿」の見方、読み方」と題して講座を開催する。 KPI：参加者　40人
12	〈事業団　主催事業〉 としょかん わくわくパンまつり	時期　6月21日（土）、22日（日） 内容　子どもゆめ基金申請事業（申請額：263，476円） 美味しいパンが登場する絵本の読み聞かせを楽しんだ後、紙粘土を使ったパン作りのワークショップを行う。 KPI：20人

No.	事業名	内容
13	〈事業団　主催事業〉 大館市図書館 図書館まつり	時期　7月19日（土） 内容　新規利用者獲得、利用促進、読書推進をねらいとして、栗盛記念図書館を会場に多種多様な読書関連イベントを開催する。 KPI:参加者　1，000人
14	〈市指定　主催事業〉 古本・雑誌プレゼント	時期　図書館まつり開催時（栗盛）、地域文化祭の時期（花矢・比内・田代） 内容　除籍資料の有効利用を目的とし、保存期限が過ぎた雑誌や、寄贈資料のうち受け入れしなかった図書、除籍本などを地域住民に無償提供する。
15	〈市指定　主催事業〉 第56回大館市 読書感想文コンクール	時期　7月～10月（募集期間:7月5日～9月10日） 内容　15歳以上の大館市民と大館市にゆかりのある方を対象に作品を募集する。入賞作品は地元新聞紙上に掲載されるほか、HPにも掲載し、後日受賞者の表彰式を行う。 KPI:応募者　15人
16	〈市指定　主催事業〉 令和7年度 読書感想画コンクール	時期　7月～11月 内容　田代地域の小学校2校と連携して作品を募集し、入選作品の展示を行う。 KPI:応募者　50人
17	〈市指定　主催事業〉 読書感想画展示会	時期　7月～11月 内容　花岡地区産業文化祭の一環として、花岡公民館等で地区の児童による読書感想画の展示を行う。放課後児童クラブと連携し、夏休みを利用して制作を依頼する。 KPI:応募者　20人
18	〈事業団　主催事業〉 真夏の怪談会	時期　夏休み期間 内容　花矢図書館を会場に、小学生を対象とした怪談会を行う。語り手も小中学生を対象に募集し、選書やプログラム構成などを一から行う。 KPI:15人
19	〈市指定　共催事業〉 文化講演会	時期　9月6日（土）予定 内容　図書館後援会との共催事業。地域の文化振興のため、文化人等を講師に迎えての講演会を開催する。 【大館市生涯学習フェスティバル協賛（参加）事業】 KPI:参加者　50人
20	〈事業団　共催事業〉 朗読サークルことばのしずく　朗読を楽しむ会	時期　10月4日（土）予定 内容　朗読サークルことばのしずくの会員が、日頃の活動の成果を発表する。題材は詩やエッセイなど。 【大館市生涯学習フェスティバル協賛（参加）事業】 KPI:来場者　30人

No.	事業名		内容
21	〈事業団　協力事業〉 ビブリオバトル in AKITA 北鹿大会		時期　10月26日（日）予定 内容　秋田県教育委員会主催の知的書評合戦ビブリオバトル北鹿大会へ会場を提供する。発表者が持ち時間5分を使ってお薦め本の魅力を紹介し、来場者との質疑応答を行う。最後に来場者が一番読みたいと思った1冊に投票し、チャンプ本を決定する。発表者は中高生。 KPI：来場者　40人
22	ものづくり事業	〈事業団　主催事業〉 工作体験	時期　11月上旬（比内芸術文化祭期間中） 内容　比内公民館で開かれる比内芸術文化祭の一環として、親子でしおり作りなどの工作体験コーナーを設置する。 KPI：参加者　50人
		〈事業団　主催事業〉 工作教室	時期　12月6日（土）予定 内容　季節に合わせた工作系ワークショップを開催する。 KPI：参加者　20人
		〈事業団　主催事業〉 たけのこ和紙のしおりづくりワークショップ	時期　2月15日（日）予定 内容　山瀬小学校で製作されているたけのこ和紙を使用して、しおり作りのワークショップを行う。 KPI：参加者　20組
23	〈事業団　主催事業〉 百人一首で遊ぼう！		時期　冬休み期間中 内容　地域の放課後児童クラブと連携して、花矢図書館で百人一首大会を行う。二人一組となり、トーナメント形式で実施する。 KPI：参加者　20人
24	〈事業団　共催事業〉 高校生と楽しむ 百人一首かるた		時期　令和8年1月24日（土） 内容　花輪かるた会との共催事業。大館鳳鳴高校文芸部かるた班有段者による和装での模範演技を見学。小倉百人一首かるたについて学び、実際に競技かるたや坊主めくりなどを体験しながらその楽しさを知る。 KPI：参加者　20人
25	〈事業団　主催事業〉 図書館スタンプラリー		時期　1月中旬～3月中旬頃（予定） 内容　市立図書館4館の連携イベント。各館職員のお薦め本のリストを作成し、リスト内の本を借りるごとにスタンプを押す。1館につき5冊×4館分借りた方に記念品を贈る。 KPI：達成者　15人

（２）施設の管理運営

ア．サービス向上の取り組み

利用者のニーズに対応するため、より多くの利用者が満足し、活用しやすいサービスに向けて次の取り組みを行います。

①子育て支援に関連した環境整備

多目的室に配架されている絵本や子育て関連資料の更なる充実を図るとともに、赤ちゃんや小さい子ども連れの方でも周囲に遠慮することなく気軽に足を運べるよう環境を整え、幅広い年代が図書館を利用できるよう整備と改良を継続します。

②障がい者利用の促進

図書館に来ることが難しい障がいを抱える方への郵送貸し出しの周知や配慮をするとともに、移動図書館「おおとり号」の利用についても更なる周知を図り、障がいの有無にかかわらず全ての市民が気軽に読書を楽しむことができるよう心がけていきます。

③利用者ニーズの把握と対応

利用者満足度調査の結果を分析し、本の取り寄せ対応やカウンター業務などの接遇向上を図るとともに、おはなし会などの事業内容に関するソフト面、市所管課と連携した施設の整備や備品等に関するハード面について、市民の声を反映させ効率的で効果的なサービスの提供に取り組みます。

イ．利用促進の取り組み

従前からの広報活動に合わせて、全職員による情報発信に力を入れ、多様化する利用者ニーズの対応に取り組むとともに、様々な機関と連携し新たな利用者層の開拓を推進します。また、図書館をより身近な存在に感じてもらうことで、図書館事業の市民の認知度を高め、関連図書の展示等により利用の促進につなげます。

①市民の読書関連活動への支援

アンケート調査などにより市民の声を聞きながら資料の充実を図り、図書館後援会や読み聞かせボランティア団体との共同事業の実施により、市民の読書関連活動への支援を強化します。

②学校支援の継続

児童生徒の不読率の低下を防ぐために、学校図書館の施設環境整備にとどまらず、継続した司書の派遣による良好な読書環境の整備に努めます。

③郷土の偉人・先覚者に関する事業展開

図書館に縁のある栗盛吉右衛門翁、竹村吉右衛門翁など、郷土の偉人・先覚者について学びながら自分たちの住む大館市に誇りと愛着を深めてもらうとともに、新たな図書館及び松下村塾利用者の獲得に努めます。

ウ．施設管理の取り組み

大館市図書館では、昭和５８年に改築された現在の栗盛記念図書館は４１年、昭和５２年に開館した田代図書館は４７年が経過しており、それぞれ外壁のひび割れや壁タイルの剝落、雨漏りなど施設全体の老朽化が進んでいる状況です。

また、現在運行している３代目の移動図書館おおとり号も１４年が経過し、書籍の積載重量による駆動部分への大きな負荷や、ボディ全体のサビによる腐食等、利用者の安全面に懸念が生じる不具合も発生するなど、車両更新を検討しなければならない時期に来ていると考えます。

その他にも、利用者からの要望が多いトイレの改修や、エレベーター設置等についても、市所管課と綿密な情報共有等を図りながら要望を続けていくとともに、利用者の皆様に快適で満足のいくサービスの提供を継続できるよう、職員の定期的な巡回等による予防保全を行うなど、適切な施設管理に取り組んでまいります。

５．大館地域体育施設及び公園施設

（１）実施事業

大館地域体育・公園施設では、「人と地域をつなぐスポーツパーク」の運営理念の基、誰もがスポーツ・レクリエーションを楽しみながら、全ての人々（「する」「みる」「ささえる」）のスポーツ機会の確保、安全・公正にスポーツを行うことができる施設・公園づくりを目指します。

実施事業については、更なるスポーツ・レクリエーションの普及振興及び発展のため、多様性があり継続的に親しむことのできる事業を展開し、スポーツ施設としての責務を担う取り組みに努めます。また、一部の主催事業については、広域地区にも参加募集を広げ実施することにより地域間交流を図り、定期的にスポーツ等を行う機会を多くの人に提供できるよう努めます。

①スポーツ・レクリエーション事業
（目的）スポーツやレクリエーション活動を通じた市民の健康づくり
「タクミスポーツ交流事業(タクミスポーツ活動)」

②ジュニア育成事業
（目的）競技団体との連携・協働によるジュニアアスリートの育成
「ジュニア育成事業」「陸上競技講習会」「ソフトテニス振興事業」

③園外保育・子育て支援事業
（目的）園外保育での活動場所及び子育て世代への遊び場の提供
「幼稚園･保育園 園外保育支援事業」

④教室事業
（目的）幅広い世代のスポーツ実施率の向上、健康維持増進の支援
「健康からだづくり事業(体操教室)(ヨガ教室)」
「タクミプレゼンツ事業(フレイル予防教室)」「学童野球教室」

⑤地域活性化事業
（目的）関係団体との連携により、スポーツによる地域活性化を目指す
「地域貢献事業」

大館地域体育・公園施設 事業一覧 ・・・・・ 次頁 表４のとおり

表４　大館地域体育・公園施設 事業一覧

No.	事業名	内容
1	〈事業団 主催事業〉 幼稚園・保育園 「園外保育」支援事業	時期　通年 内容　幼稚園、保育園施設における多様な体験的な学習活動の会場、幼児への「遊び場」を提供し、地域の子育て支援を図る。 KPI:参加者　延べ150人 会場　樹海体育館
2	〈事業団 主催事業〉 タクミスポーツ交流事業	時期　通年（毎月第1・第2・第3火曜日） 内容　交流の場や健康維持のための生涯スポーツへつながる場として、運動の機会を提供する。 KPI:参加者　延べ1，000人 会場　樹海体育館
3	〈事業団 主催事業〉 ジュニア育成事業	時期　冬季（調整中） 内容　専門性の高い講習会を開催し、ジュニアアスリートの育成、競技力向上を図る。 KPI:参加者　30人 会場　樹海体育館
4	〈事業団 主催事業〉 タクミプレゼンツ事業	時期　通年 内容　施設の特性を活かした事業を展開し、ネームバリューを高めることを目的とする。ネーミングライツパートナーと連携しイベントを実施する。 KPI:参加者　30人 会場　樹海体育館
5	〈事業団 主催事業〉 健康からだづくり事業	時期　通年 内容　健康増進などを目的に、体操教室やエクササイズ体操教室を実施。 KPI:参加者　延べ1，800人 会場　樹海体育館
6	〈事業団 主催事業〉 学童野球教室	時期　冬季 内容　ジュニア世代の成長期特有の怪我について学ぶ機会を提供し、シーズン中の支援につなげる。 KPI:参加者　30人 会場　長根山野球場又は樹海体育館

No.	事業名	内容
7	〈事業団 主催事業〉 陸上競技講習会	時期　令和7年10月（調整中） 内容　陸上競技協会との連携・協力により、小中学生と保護者を対象に競技力と指導技術の向上、競技の普及を目的に実施。 KPI:参加者 150人 会場　長根山陸上競技場又は樹海体育館
8	〈事業団 主催事業〉 ソフトテニス振興事業	時期　開場期間中 内容　小中学生、高校生のソフトテニスの競技力向上及び競技継続につなげる。 KPI:参加者 100人 会場　高館テニスコート又は樹海体育館
9	〈事業団 共催事業〉 地域貢献事業	時期　通年 内容　450歳野球大会や山田敬藏記念ロードレース大会など、市で開催される各種大会やイベントを共催により実施し、地域住民の健康、地域スポーツの普及振興に貢献する。 会場　KPI:参加者 500人 全施設及び全公園
10	〈事業団 主催事業〉 スポーツ等振興支援事業	時期　通年 内容　施設備品を整え、スポーツ等の振興及び支援を行う。 KPI:設定しない 会場　全施設及び全公園

（２）施設の管理運営

ア．サービス向上への取り組み

施設利用者に対するサービス向上のため、施設一丸となり利用しやすく平等で公平な施設運営に取り組みます。できる限り利用者と接点を持ち、多様化するニーズに的確に対応するとともに、心の行き届いたサービスを提供します。

大会やイベントのみならず、通常の貸館時にも安全に利用できるようサポートを行います。また、予約状況やリアルタイムでのお知らせ等をホームページや公式ＳＮＳで発信し、利用者が必要とする情報の提供に取り組みます。

イ．利用促進への取り組み

①平等性の確保及び空き時間の有効活用

公の施設として公平･平等に利用できる施設運営を行い、全ての市民に対して利用機会の平等性を確保します。また、平日の施設「空き時間」を利用した、高齢者や主婦層・幼児を対象にした事業を開催し、利用の促進に取り組みます。

②利用者の要望・意見等の活用

管理施設のロビーに設置してある意見箱「お客様からの声」や貸館対応時に利用者と接点を持ち、施設に関する意見や要望をお聞きします。意見等は内容を十分に確認・検討し、大館市と連携しながら取り入れて活用し、より良い施設運営及び利用促進に努めます。

③施設備品の充実・活用

誰もが利用しやすい施設となるよう､経年劣化に伴う施設備品の更新や利用者から要望等のある備品の充実に努めます。また、大館市が導入したバレーボール、バスケットボールを主としたデジタルコンテンツ（動画配信）の利用促進、体成分分析装置（ＩｎＢｏｄｙ）を主催事業などで活用し、市民の健康づくりのサポートに取り組みます。

ウ．施設管理への取り組み

管理する全ての公園施設について（樹海体育館築２０年、高館テニスコート築２０年､長根山野球場築４６年､長根山テニスコート築４５年､長根山陸上競技場４４年)、施設設備の老朽化や樹木の高齢化が進んでいます｡樹海体育館においては大型の設備（可動席や融雪設備）にも不具合が発生している状況です。

このような状況のため､施設設備の目視確認や点検等により破損の有無や劣化状況を把握し、施設の長寿命化につながるような修繕措置等を行いながら、利用者が安全に安心して利用できる公園づくりに努めます。また、施設の不具合については、市所管課と情報共有を徹底し、修繕・改修の提案に継続して取り組みます。

さらに、職員自ら環境維持作業（簡易補修・整備・雑草の刈り払い・除雪等）を行い、景観づくりや身近な場所での事故・犯罪防止、熊対策につなげます。あわせて、公園での危険発生時（カエンダケ発生、熊・不審者出没、熱中症危険指数、倒木等）には、速やかにＳＮＳ等で情報発信し、利用者の安全確保に努めます。

施設の維持管理に関しては、指定管理者として次の点に注力して取り組むこととし､設備機能が停止する前に対処する予防保全を徹底し､安全安心な施設の維持に努めます。

①スポーツ振興課の修繕計画、利用団体の要望事項の確認

②中長期的視点に立った老朽化対策の推進

③適切な維持管理・修繕の実施

④各公園の樹木や芝生の適正な管理

令　和　７　年　度　予　算

予算の概要

令和７年度予算の概要は、次のとおりである。

経　常　収　益	４９４，９５４，０００円
経　常　費　用	４９９，６８９，０００円
当期一般正味財産増減額	△４，７３５，０００円
一般正味財産期首残高	１７４，８２３，０００円
一般正味財産期末残高	１７０，０８８，０００円
指定正味財産期首残高	３０，０００，０００円
正味財産期末残高	２００，０８８，０００円

（報告書類）

令和７年度　収支予算書（損益ベース）

令和7年度 収支予算書(損益ベース)

令和7年4月1日 から 令和8年3月31日 まで

(単位:円)

科　　目	当年度	前年度	増減
Ⅰ　一般正味財産増減の部			
1．経常増減の部			
（1）経常収益			
基本財産運用益			
基本財産利息収益	5,000	5,000	0
基本財産益			
基本財産収益	1,000	1,000	0
事業収益			
スポーツ事業収益	4,230,000	4,238,000	△ 8,000
文化事業収益	2,583,000	2,276,000	307,000
自主事業収益	23,058,000	21,607,000	1,451,000
使用料等収益			
ドーム使用料等収益	28,587,000	26,748,000	1,839,000
文化会館使用料等収益	13,207,000	13,078,000	129,000
体育館等使用料等収益	13,723,000	11,687,000	2,036,000
受取補助金等			
ドーム指定管理料収益	111,539,000	107,154,000	4,385,000
文化会館指定管理料収益	83,717,000	77,786,000	5,931,000
図書館指定管理料収益	82,701,000	80,424,000	2,277,000
体育館等指定管理収益	120,088,000	117,061,000	3,027,000
事業受託収益	8,000,000	8,000,000	0
雑収益			
雑収益	3,515,000	3,389,000	126,000
経常収益計	494,954,000	473,454,000	21,500,000
（2）経常費用			
事業費	**485,377,000**	**464,028,000**	**21,349,000**
給料手当	84,698,000	81,455,000	3,243,000
臨時雇賃金	47,983,000	45,228,000	2,755,000
会議費	40,000	40,000	0
福利厚生費	26,491,000	25,712,000	779,000
旅費交通費	2,301,000	1,818,000	483,000
通信運搬費	3,319,000	3,371,000	△ 52,000
減価償却費	428,000	227,000	201,000
消耗什器備品費	1,020,000	1,020,000	0
消耗品費	16,816,000	16,456,000	360,000
修繕費	6,960,000	6,960,000	0
印刷製本費	2,562,000	1,723,000	839,000
広告料	2,362,000	1,962,000	400,000
燃料費	24,653,000	25,395,000	△ 742,000
光熱水料費	71,632,000	69,134,000	2,498,000
使用料及び賃借料	9,523,000	6,619,000	2,904,000
原材料費	890,000	890,000	0
保険料	2,788,000	2,690,000	98,000
手数料	5,282,000	5,447,000	△ 165,000
医薬材料費	147,000	142,000	5,000
諸謝金	5,931,000	5,639,000	292,000
租税公課	16,199,000	15,418,000	781,000
支払負担金	348,000	348,000	0
支払助成金	0	0	0
委託費	151,055,000	144,919,000	6,136,000
工事請負費	2,000	2,000	0
補償補填及び賠償金	2,000	2,000	0
雑費	1,945,000	1,411,000	534,000

（単位：円）

科　　目	当年度	前年度	増減
管理費	14,312,000	14,205,000	107,000
役員報酬	1,550,000	1,710,000	△ 160,000
給料手当	5,371,000	5,143,000	228,000
臨時雇賃金	1,094,000	1,070,000	24,000
会議費	50,000	50,000	0
福利厚生費	1,140,000	1,108,000	32,000
旅費交通費	600,000	600,000	0
通信運搬費	222,000	222,000	0
減価償却費	10,000	95,000	△ 85,000
消耗什器備品費	1,000,000	1,000,000	0
消耗品費	166,000	166,000	0
修繕費	39,000	39,000	0
印刷製本費	50,000	50,000	0
広告料	1,000	1,000	0
光熱水料費	113,000	107,000	6,000
使用料	461,000	461,000	0
保険料	6,000	6,000	0
手数料	400,000	400,000	0
租税公課	1,434,000	1,389,000	45,000
支払負担金	266,000	266,000	0
委託料	239,000	222,000	17,000
雑費	100,000	100,000	0
経常費用計	499,689,000	478,233,000	21,456,000
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 4,735,000	△ 4,779,000	44,000
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 4,735,000	△ 4,779,000	44,000
2．経常外増減の部			
（1）経常外収益			
	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
（2）経常外費用			
	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 4,735,000	△ 4,779,000	44,000
一般正味財産期首残高	174,823,000	158,135,000	16,688,000
一般正味財産期末残高	170,088,000	153,356,000	16,732,000
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
指定正味財産期首残高	30,000,000	30,000,000	0
Ⅲ 正味財産期末残高	200,088,000	183,356,000	16,732,000

※ 各区分に関する人件費の配賦割合は従事割合とし、指定管理料及び管理支出等の配賦割合は貸館割合、人件費等については従事割合とした。